

科目コード: 2100

科目名 健康1年 専門科目

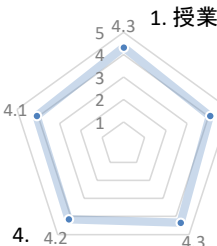
回答者数: 435 名

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	205	178	45	4	3	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	158	184	61	24	8	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	213	167	47	5	3	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	184	153	85	11	2	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	159	171	91	10	4	4.1
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックがあった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

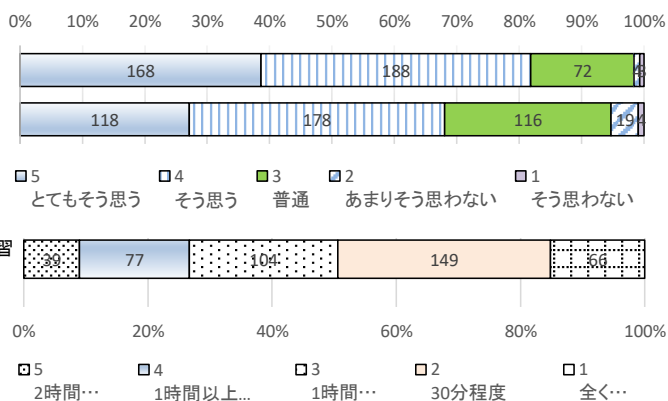
設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	168	188	72	4	3	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	118	178	116	19	4	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	39	77	104	149	66	2.7

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

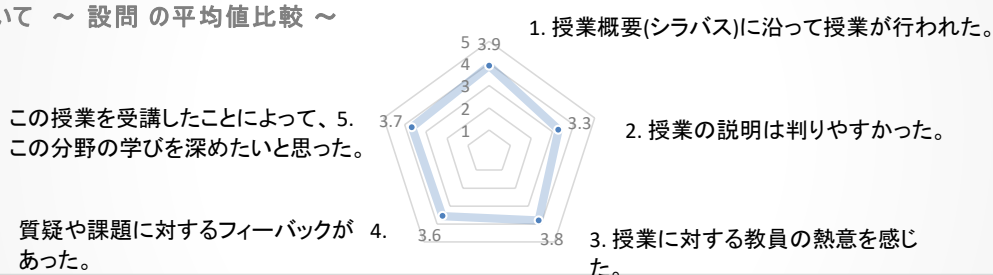
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



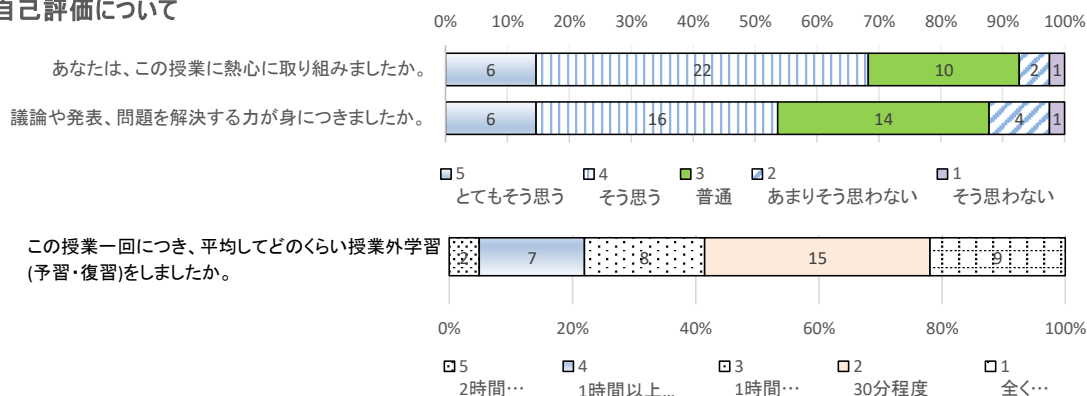
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	18	10	1	1	3.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	14	8	8	4	3.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	17	9	2	2	3.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	13	12	6	1	3.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	15	10	4	2	3.7
総平均							3.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	22	10	2	1	3.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	16	14	4	1	3.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	7	8	15	9	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

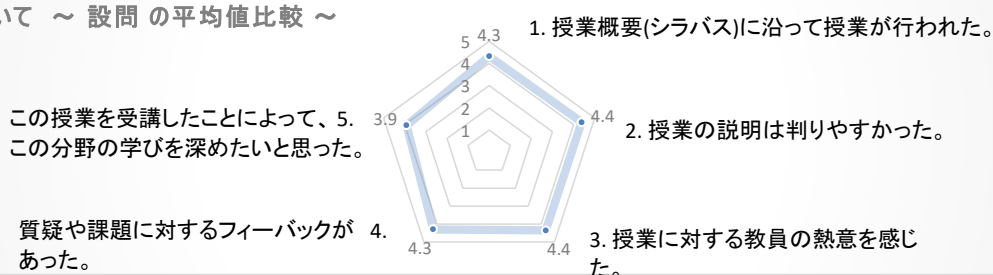
「授業の説明は分かりやすかった」の評価が低かった。要点を繰り返し説明するよう心がけたが、分かりやすさには必ずしも繋がらなかったようである。また、説明に十分な時間がとれず、理解しづらかった項目もあったものと思われる。板書量が多いとの指摘もあり、説明量が多過ぎるのかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

配付する資料の図表等をさらに工夫し、また各項目の説明内容の量とバランスを検討して、説明が分かりやすくなるよう努めたい。また時間外学習の時間1時間程度以下が約80%であった。全く授業時間外学習をしていない学生も20%強いた。生化学の内容は各項目が密接に関連するので、復習して理解をしておくことが必要である。復習のための時間外学習増加につながるよう、さらに課題を課していく必要があると思われる。資料への書き込みをしやすくなるよう工夫したい。

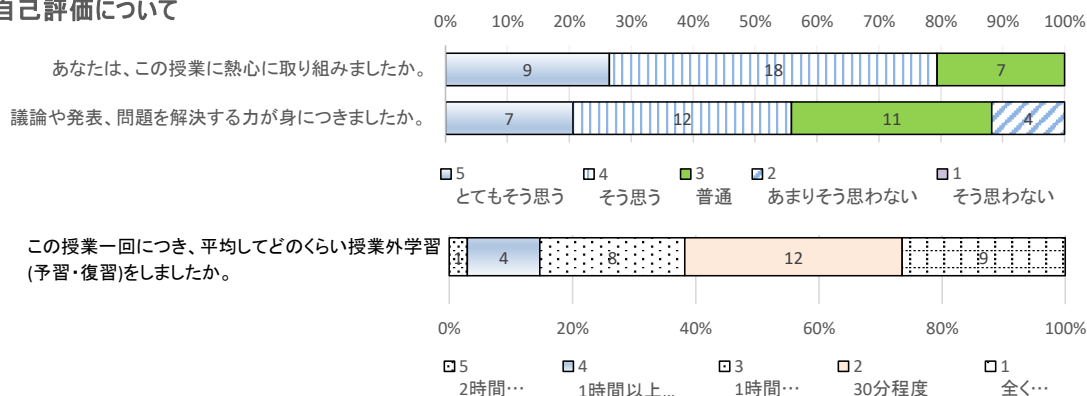
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	15	4	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	19	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	16	14	4	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	12	6	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	15	11	0	0	3.9
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	18	7	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	12	11	4	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	4	8	12	9	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業内容を昨年度よりもより丁寧に説明するように心掛けたことで、学生の理解につながっていると感じたが、駆け足になる部分もあったため、資料の充実などを工夫していきたい。また、小テストの実施により、時間外学習につながっていると考えられるが、調べ学習や発表する機会を設けられていないため、今後実施していきたいと考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

実験と関連づけて学べるように工夫し、自らの学びを深めていけるように、プリントの改善や書籍の紹介などを積極的にしていきたい。さらに、学生が発言する機会を増やせるように、調べたことを発表してもらおうなどの機会を増やしていきたい。

科目コード: 2104

科目名 食品学実習

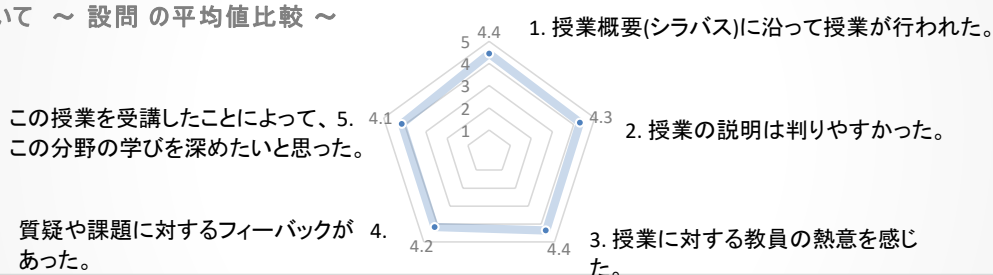
回答者数: 36 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 実習

担当者 甲山恵美

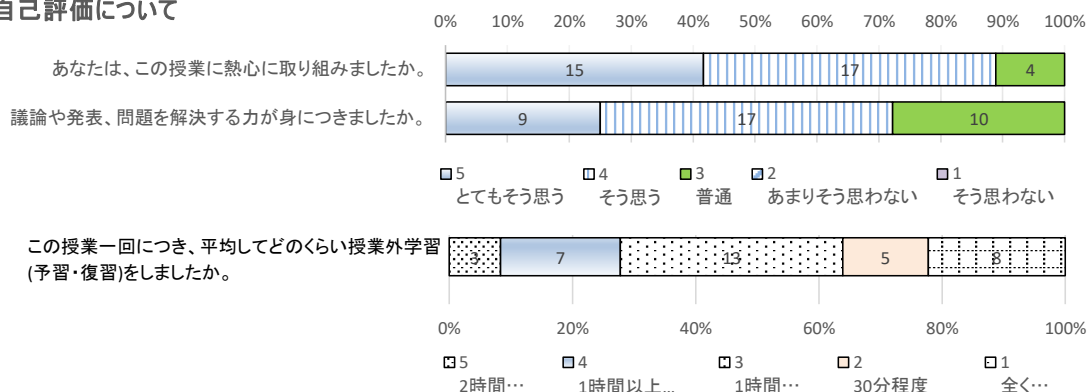
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	19	14	3	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	18	2	1	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	19	2	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	16	7	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	19	6	0	0	4.1
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	17	4	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	17	10	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	7	13	5	8	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

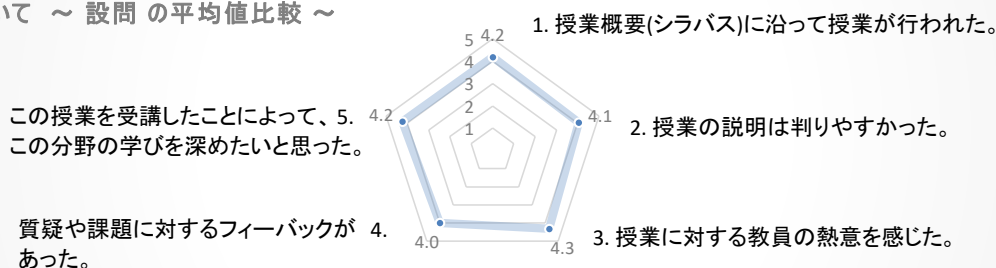
概ね良い評価を得ているが、丁寧に説明していくことは今後も必要であると感じた。レポートの提出を毎回してもらっているため、昨年度より時間外学習の時間は、増えている。今後も、授業内容や器具の充実、レポートを書くにあたってのフィードバックができるように改善していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

昨年度より、座学で学んだことを実験で実際に確認する、やってみるという流れで授業を進めることができた。引き続き、座学で学んだことをふまえて実験を行い、理解を深めてもらえるようにしていきたい。また、学生個人個人にレポートに対してのフィードバックを伝える時間を設けることやTeamsなどのツールを使つてのフィードバック方法を検討していきたい。

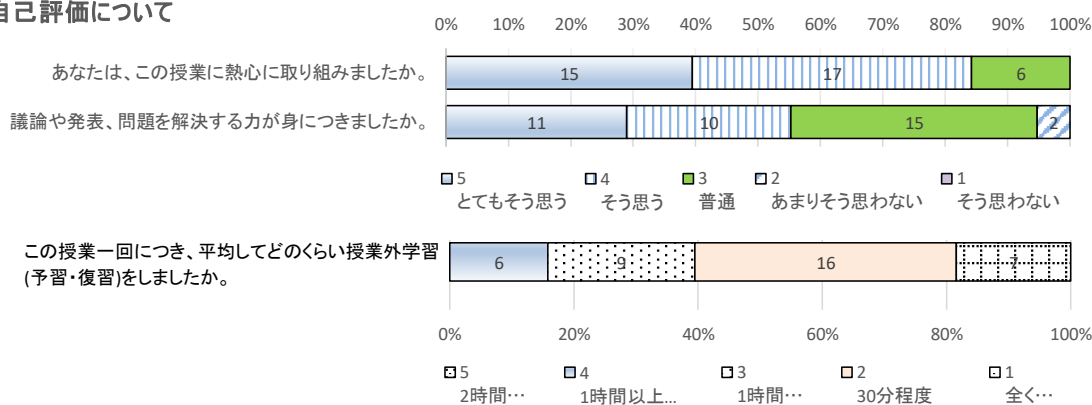
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	16	15	5	2	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	17	8	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	15	4	1	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	14	9	2	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	14	6	1	0	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	15	17	6	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	10	15	2	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	6	9	16	7	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

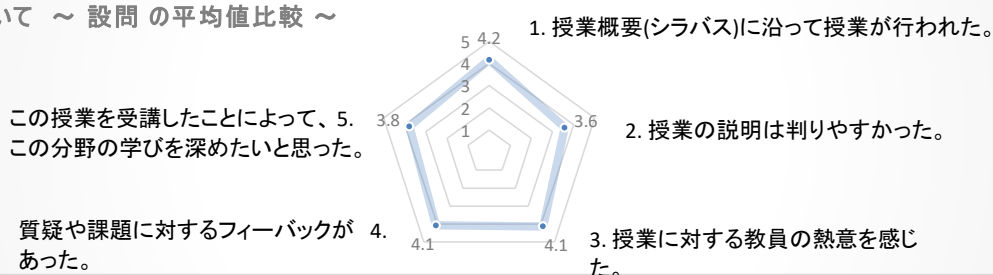
アンケート結果から、①授業概要に沿って授業が行われていた。(4.2)③授業に対する教員の熱意を感じた。(4.3)④質疑や課題に対するフィードバックがあった。(4.0)⑤この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。(4.2)②授業の説明は分かりやすかった。(4.1)と高ポイントを示す回答であった。また、この授業に熱心に取り組みましたか。(4.2)、議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。(3.8)と全体平均とほぼ同程度の結果が示された。しかし、この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習をしたかの問いに対して、2時間以内(0%)、1時間以上2時間未満(15.8%)、1時間未満(23.7%)、30分程度(42.1%)、全くしない(18.4%)となり、1時間未満、30分程度を合わせると60.5%と昨年の61.3%より約0.8%低下した。やはり学生が予習・復習時間が少ない傾向がみられる。復習の小テストを毎時間導入することによる効果が若干ではあるが認められた。今後、効率的な自主学習を向上させられるかが課題となった。

②課題と展望(授業改善方策)

今年度は、対面授業を継続して実施できたことが、授業に対する学生の前向きな姿勢を現わすアンケート結果となり、各項目とも2023年度より向上している。今年度も昨年度よりさらに細分化した授業で、講義・演習した内容について復習テストを実施することにより、学生の理解がどの程度の水準であったかを評価ポイントとした結果である。基礎栄養学は、栄養学の基礎を学ぶ上で最も重要な科目であるが、高校時代に化学の基礎的知識を学んでこなかった学生に対する授業の理解度を高めていくことが重要な課題となった。

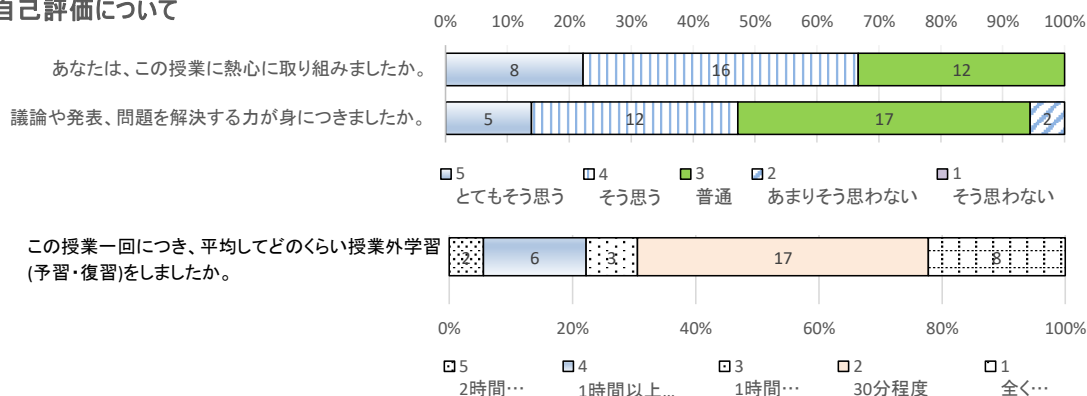
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	11	20	5	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	15	9	6	0	3.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	19	6	0	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	13	10	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	14	15	0	0	3.8
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	16	12	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	12	17	2	0	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	6	3	17	8	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本授業の設問Ⅰの総平均は4.0であった。法規など難しい内容の授業にも関わらず、比較的高評価であったと考える。授業が難しい内容であるため、少しでも分かりやすく興味を引くようにしていければと考えスライドを作成し、興味を引くような伏線の話を入れたり、できるだけ分かりやすい説明にするように心掛けた。しかし、内容としてはやはり難しく、スライドも説明文としての文字が多くなってしまった。そのため、自由記述にも「範囲が広く、同じ文字が多く、なかなか覚えられません。」「似たような語句が多く、内容も多いのでどんどん進んでしまい、理解できずに進んでしまうことが多かった。」とありました。そのような中でも「栄養指導に関する法律を多く学ぶことが出来た。理解が深められた。」や「内容は面白いのですが覚えるのが大変です。」との記述もあった。

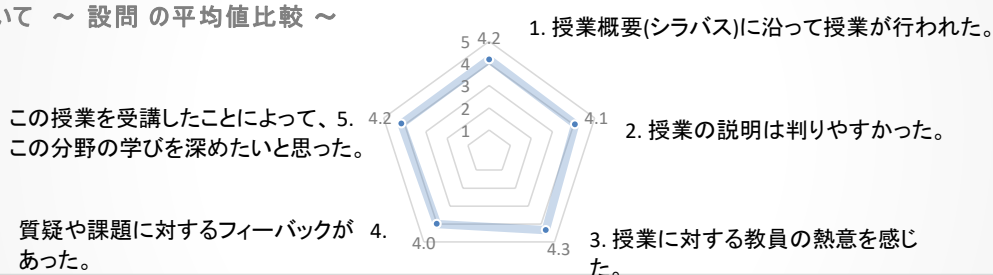
②課題と展望(授業改善方策)

知識の定着のために小テストを実施した。授業の復習不足の低得点とそれなりに勉強してきた学生の得点に開きがあった。小テストの実施は、知識の定着と定期試験の勉強のためであったが、定期試験に向けて活用した学生は少数であったようである。来年度も継続する予定であるが、小テストの問題について一部見直したいと考えている。

また、内容をあまり減らすことなく、スライドの文字を減らし見やすくなるように工夫したい。

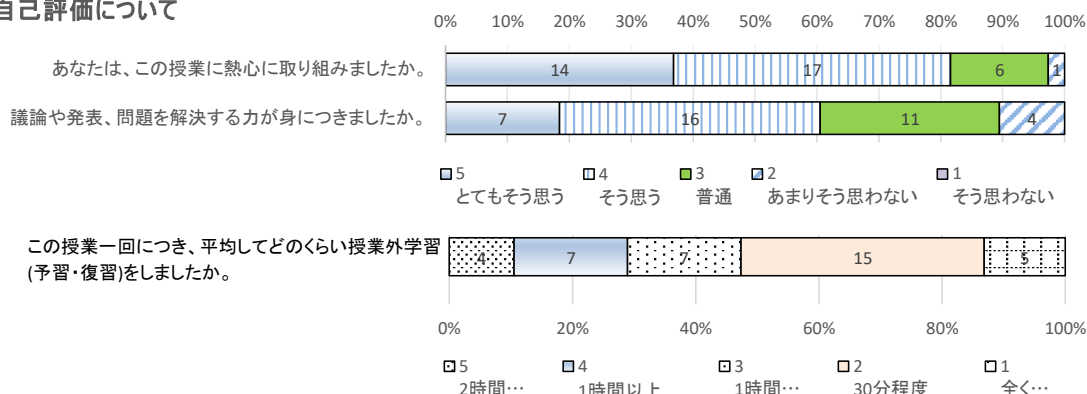
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	18	3	1	1	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	17	6	2	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	19	13	6	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	15	10	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	15	16	6	0	1	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	17	6	1	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	16	11	4	0	3.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	7	7	15	5	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

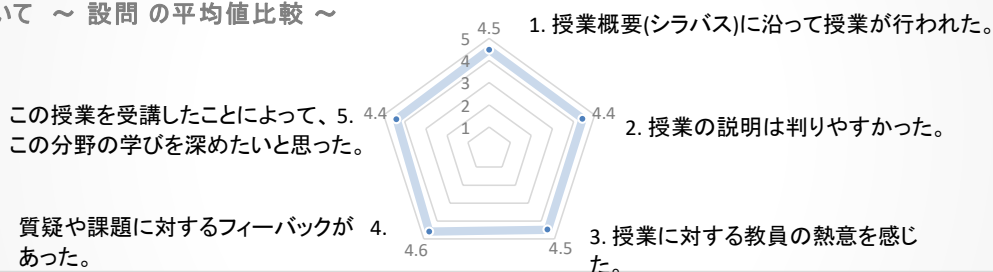
調理学は1年次前期開講科目であり、短大入学後すぐに受講する科目の一つであるため、学生は静粛にして受講していたと思われる。ただ、講義形式の授業であるため発表する力などは高く身につけられる機会があまりなかったように考える。また、質疑応答の機会が少なかったことが改善点であると考えている。来年度以降はさらに、講義中の学生と教員とのやりとりの中で、コミュニケーションを取りながら、授業を展開していきたいと考える(総平均4.2)。

②課題と展望(授業改善方策)

学生が高校卒業後すぐに触れる授業という観点から、学生にとって分かりやすい、理解しやすい授業を実施することを心掛けることにしている。今年度も講義プリントを使用し授業を展開したほか、授業外の課題として、確認プリントに取り組むことにより学習内容の定着を図るよう努力した。内容をさらに吟味したうえで、重要なポイントを取りこぼすことのないように講義をしていきたい。今年度も、講義プリントを使用することにより、板書をノートに転記する時間を省くことができたことと考えるため、来年度も同様の形式で授業を実施したいと考えている。また、講義科目でも、学生とコミュニケーションを取りながら授業を進めていくよう、各回の授業で心掛けていきたいと感じている。

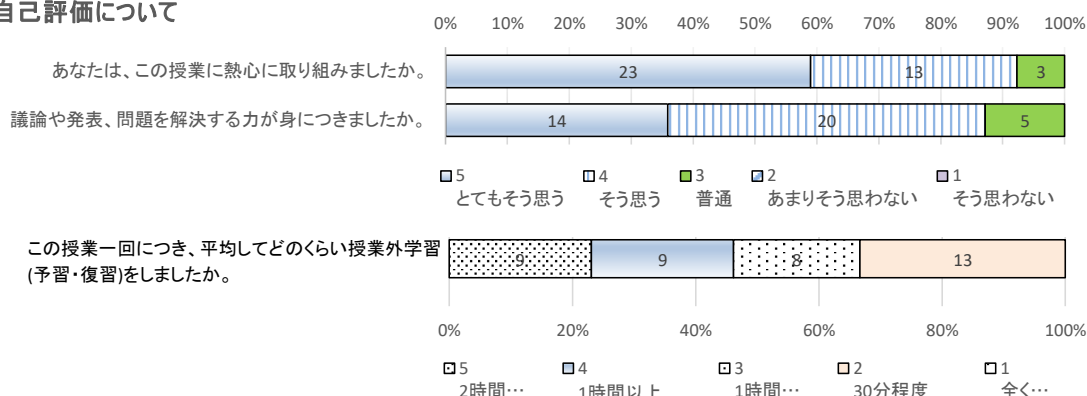
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	22	14	3	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	23	10	6	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	23	12	4	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	27	8	4	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	11	5	1	0	4.4
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	23	13	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	14	20	5	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	9	9	8	13	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

短大入学後の1年生対象に開講される「調理学実習Ⅰ」では調理の基礎を学ぶ実習となっている。高校までの調理実習とは異なる形式の授業に戸惑う学生もいるが、栄養士免許を取得するための授業ということで、緊張感をもって実習に臨んでいる。今年度から班のシートに実習目標の設定と振り返りを入力し、教員からフィードバックをしている。ほとんどの学生が本実習に熱心に取り組んでくれていることから、栄養士になるための大切な授業の一つとして認識してくれていると考える。また、実習後に反省会を設けているが、情報共有、発表とフィードバックの良い機会となっているため、継続していきたい(総平均4.5)。

②課題と展望(授業改善方策)

高校までの調理実習と異なる点は、楽しいだけの実習ではないということである。学生たちにとっては、栄養士免許取得という大きな目標があるため、栄養士に必要な知識や技術、衛生観念を身につけなければならない。本実習では各回の実習報告で実習ノートの作成を行い、やりっぱなしの実習をしないようにしている。今年度からは前述したように、実習前後の実習目標及び振り返りのシート入力、教員からのフィードバックを実施する取り組みを行った。実習作成ノートは2年次の校外実習の報告書作成につながっており、重要な内容となる。途中でノートの点検や指導を行っても、ノート作成をため込んでしまう学生もいるため、来年度はさらに力を入れて学生指導していきたいと考える。

科目コード: 2109

科目名 給食計画論

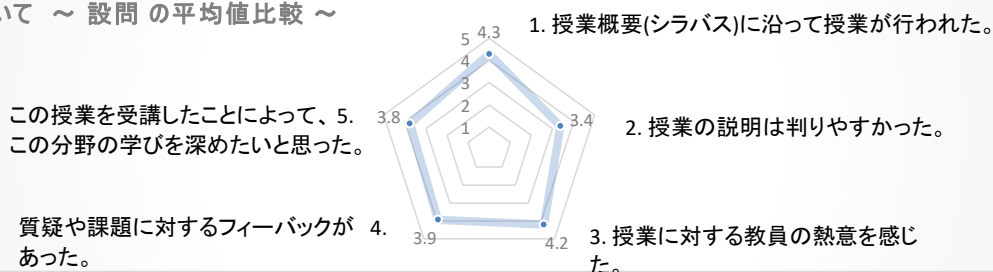
回答者数: 40 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 演習

担当者 長谷川順子

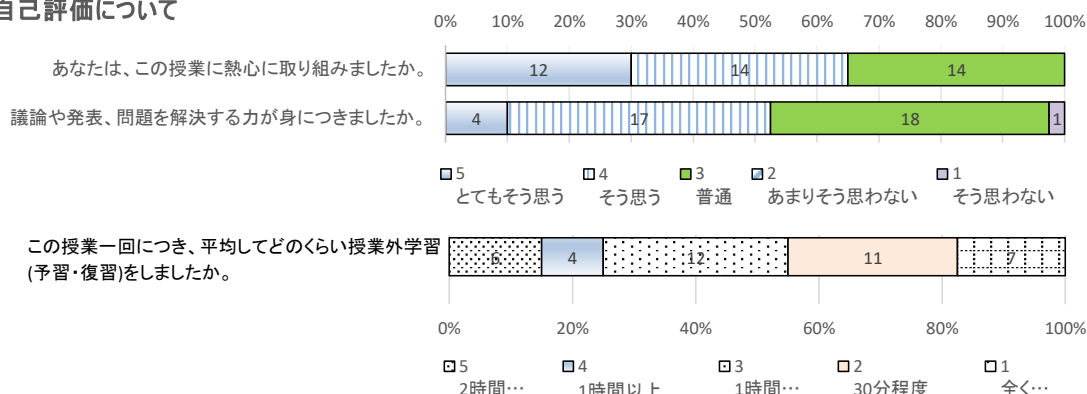
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	16	6	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	17	12	4	3	3.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	15	7	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	14	13	1	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	16	14	2	0	3.8
総平均							3.9

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	14	14	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	17	18	0	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	4	12	11	7	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

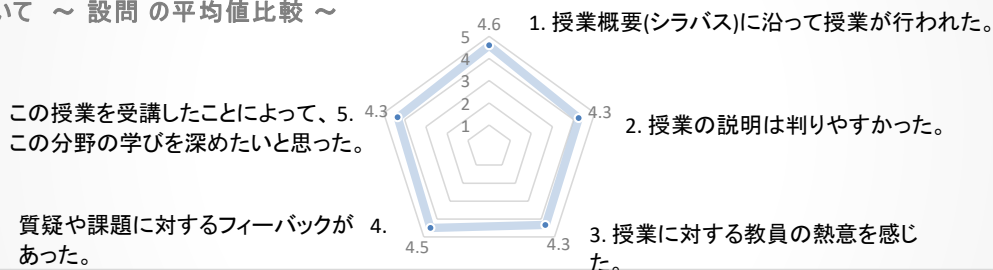
授業の説明がわかりにくかったとの回答者が多かったことから、丁寧に説明していきたい。
今年度は、グループワークの時間も組み入れたが、演習課題として計算問題が多かったためか、学びを深めたいと感じなかったようであることから、栄養士の基本である内容であることをしっかり学生に伝えていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

授業に熱心に取り組んだとの結果ではあったが、授業時間外学習が少ないようである。
小テストの回数を3回に増やし、フィードバックして復習するように促したが、勉強に繋がっていないことがわかったので、勉強をしたかどうかの確認として正しい解答を記してもらい、再度回収しチェックすることを考えている。

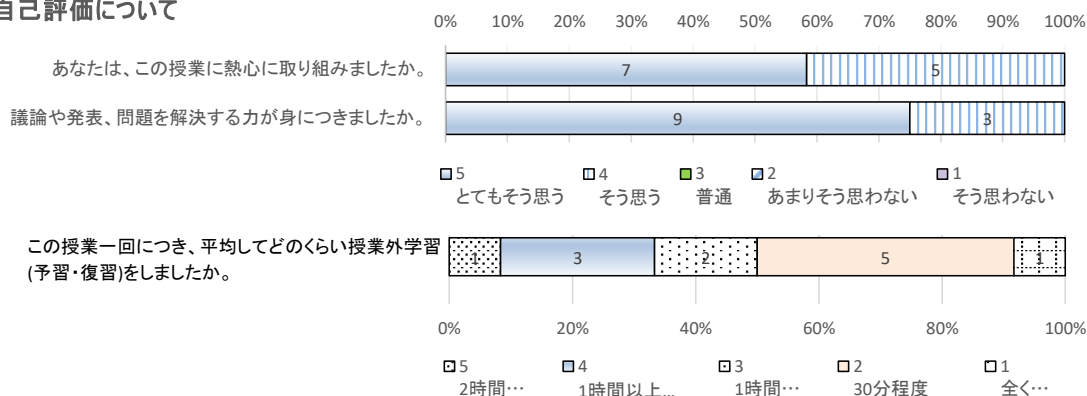
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	5	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	7	1	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	8	0	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	6	0	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	6	1	0	0	4.3
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	5	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	3	0	0	0	4.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	2	5	1	2.8

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

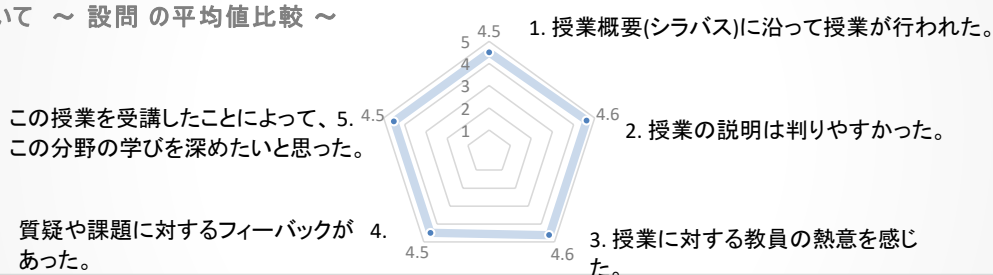
「とてもそう思う」「そう思う」という肯定的な評価が多い。学生は意欲的に取り組んで良かったと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

「討議や発表、問題を解決する力が身につきましたか」の設問に対し、「とてもそう思う」の回答が多い。引き続きグループワーク・発表等を行っていききたい。なお、教育法規等難しい分野については、学生の理解度を確認しながら進めていききたい。

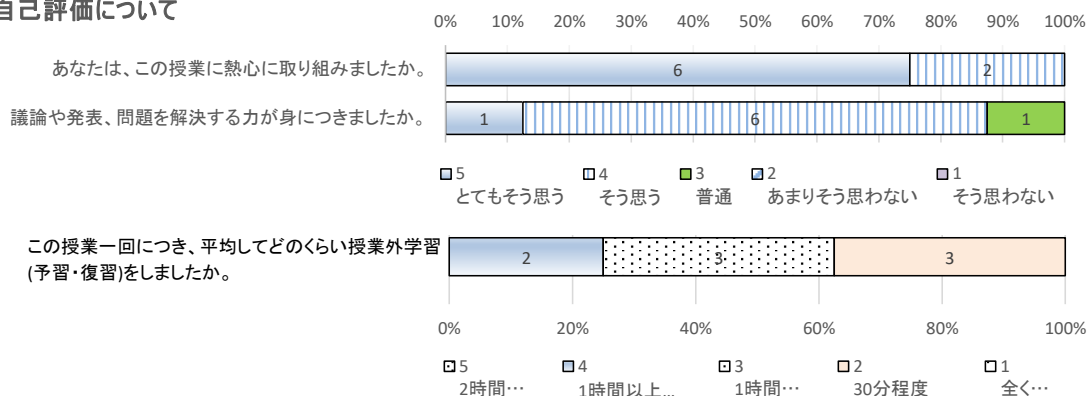
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	4	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	3	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	2	1	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	4	0	0	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	6	1	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	3	3	0	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

全体的に肯定的な回答が多かった。特に、設問Ⅱの(1)「この授業に熱心に取り組みましたか」の回答が「とてもそう思う」6件となっていることが、学生の取り組み状況をよくあらわしている。

②課題と展望(授業改善方策)

少人数ということもあり、集中しやすい環境であったことが、上記の結果につながっていると考えられる。一方で、期末試験(筆記試験)では基礎的な知識の定着および学習者の考えを述べる問題で課題がみられたため、限られた時間ではあるが、グループディスカッションだけでなく、個人的なアウトプットの機会をもう少し増やしたり、基礎知識定着のための課題を出すなどの工夫の余地があるように思われる。

科目コード: 2113

科目名 パティスリー・ブーランジェリー演習 I

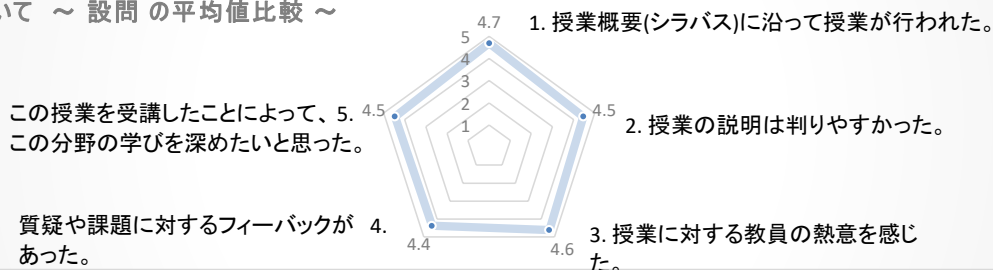
回答者数: 13 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 演習

担当者 米澤澄子

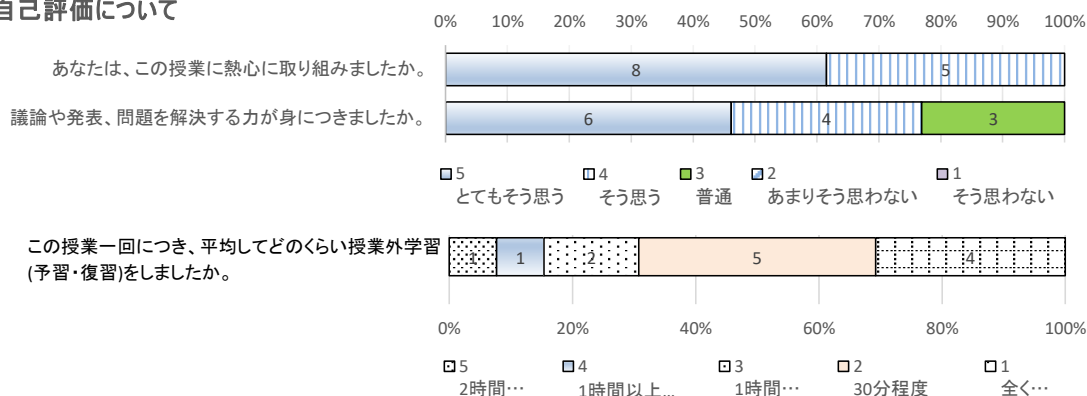
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	2	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	5	0	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	6	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	3	2	0	0	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	5	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	4	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	2	5	4	2.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

製菓製パン実習のアンケート調査から授業をしっかりと取り組んでいる事がわかった。その中でもお菓子に興味がある学生が多く見られる。より興味のある授業を展開し、フィードバックをしながら進めていきます。

②課題と展望(授業改善方策)

質疑や課題に対するフィードバックの評価が低いことから授業の内容をしっかりと説明したいと考えております。

科目コード: 5101

科目名 食文化概論

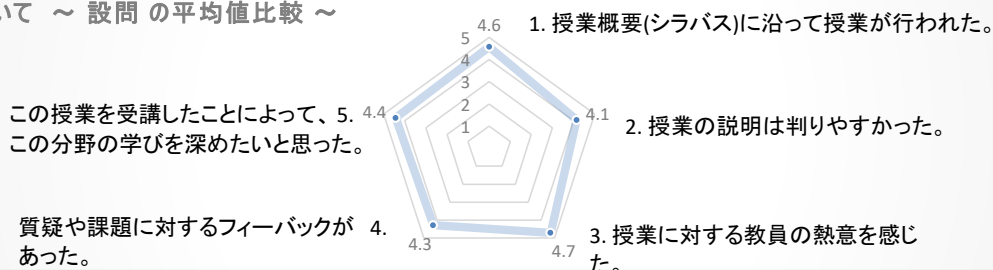
回答者数: 7 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 講義

担当者 大越光雄

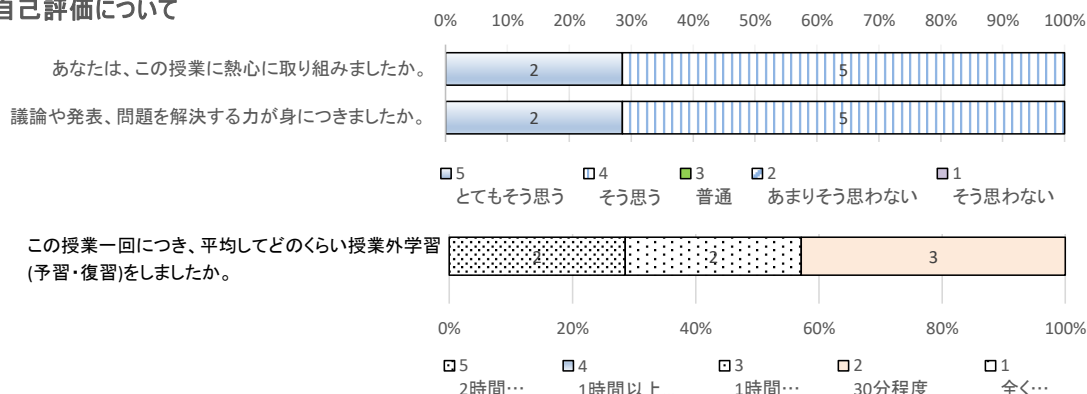
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	3	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	4	1	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	3	1	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	0	0	0	4.4
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	5	0	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	5	0	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	0	2	3	0	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問平均が4.4と満足するには至っていないが、概ね安定した授業内容であり、学生にとっても理解できたのではないかとと思われる。しかし、設問Ⅰの(2)(4)(5)及び設問Ⅱの(1)(2)では、4.5に至らず、改善工夫が必要と考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

毎年、1年時の前期に履修することから、特に調理師という職業に魅力を感じてもらえるような授業の展開が必要だと考えている。具体的にはテーマ毎に要点を丁寧に説明しながら板書を工夫することや、参考資料を効果的に用いながら理解を深められるようにしていきたい。

科目コード: 5102

科目名 栄養の特性 I

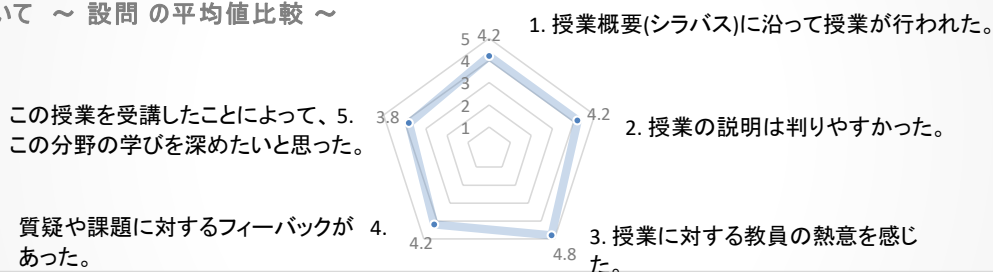
回答者数: 5 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 講義

担当者 西條奈緒美

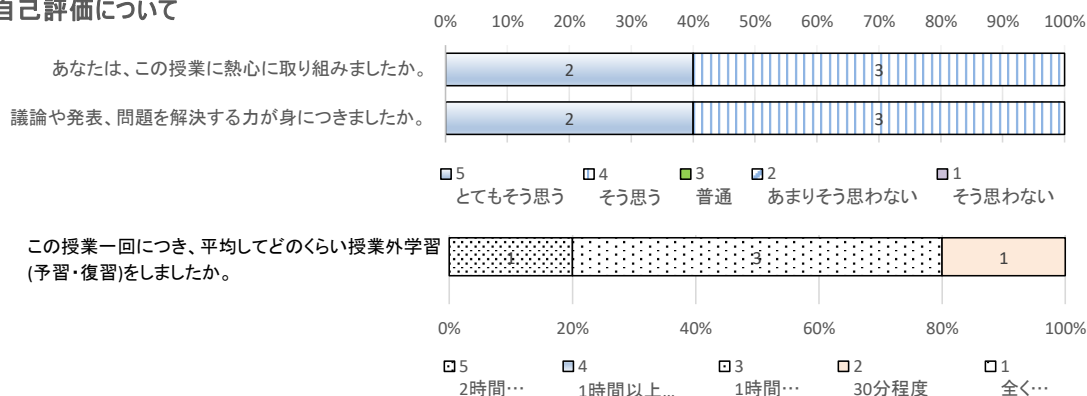
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	1	4	0	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	4	0	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	1	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	1	4	0	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	0	4	1	0	0	3.8
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	3	0	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	3	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	3	1	0	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

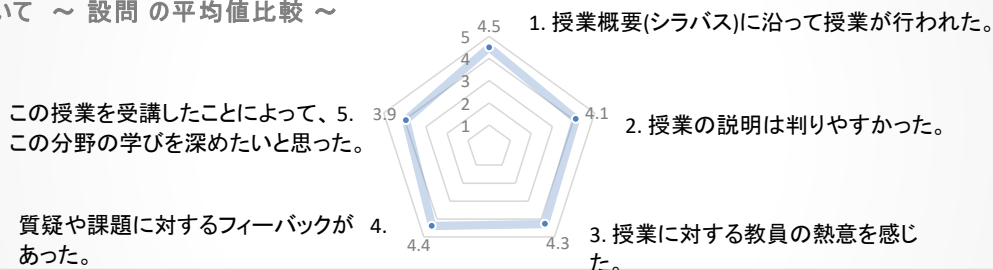
総平均は可もなく不可もない数字であるが、各質問に対して「とてもそう思う」の回答が大変少ない。授業に関してのこちらの「熱意」だけは伝わっていた様子でよかったが、学生が主体となる授業ができていなかったことがわかる。

②課題と展望(授業改善方策)

伝えたいことについて学生が興味を持ち意欲的に学べるように、学生の様子を観察し、個々に合った対応ができるよう研鑽したい。

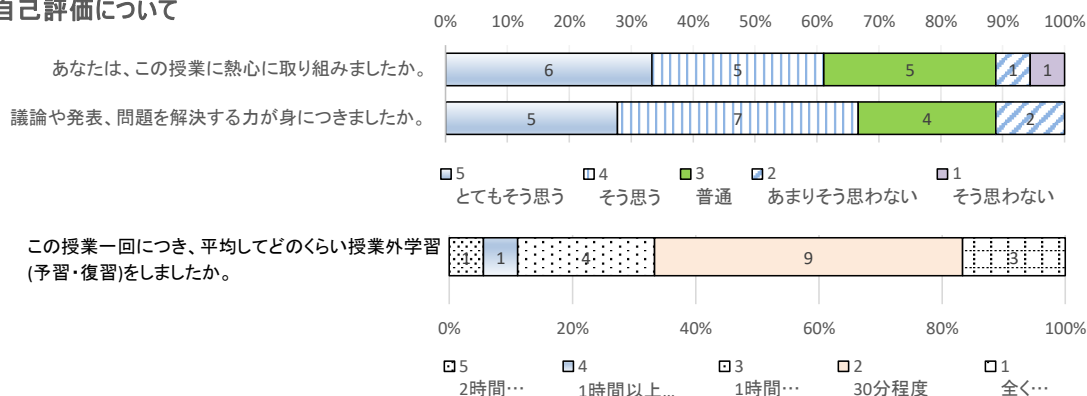
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	7	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	7	3	1	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	6	2	1	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	7	2	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	8	4	1	0	3.9
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	5	5	1	1	3.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	7	4	2	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	4	9	3	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

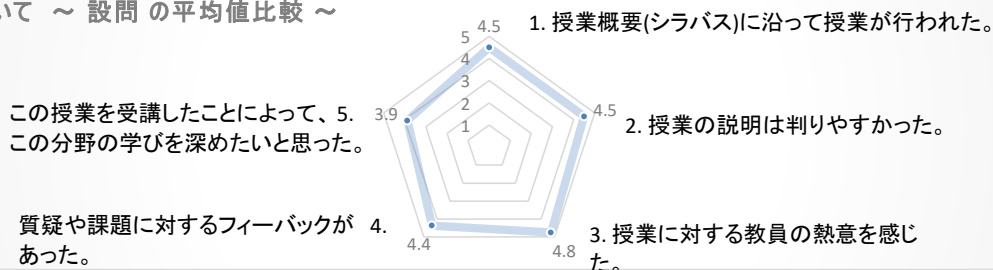
概ね良い評価を得ているが、学生に興味を持って理解してもらえるように、さらなる工夫が必要であると感じた。小テストを定期的の実施し、復習の時間をとってもらうことを想定しているが、時間外学習をまったくしていない学生もいるため、今後の改善課題としたい。

②課題と展望(授業改善方策)

プリントをわかりやすくすることや、授業内容も食材から料理にまで発展できるようにしていきたい。学生自ら調べたことを書くスペースを設けるなど、時間外学習がしやすいように工夫していきたい。

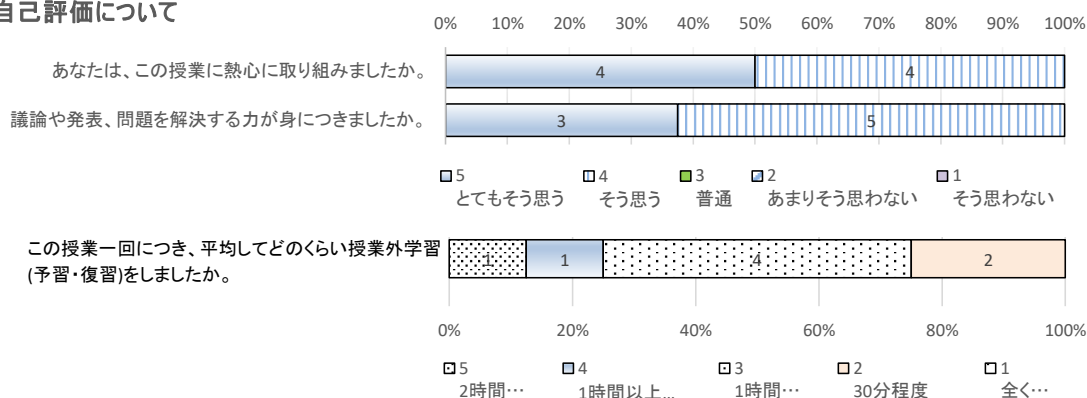
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	4	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	4	0	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	3	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	1	5	2	0	0	3.9
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	4	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	4	2	0	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

「この分野の学びを深めたいと思った」の質問以外は比較的良好な結果であるが、その質問は「とてもそう思う」と回答した学生が極めて少ない。対象学科の専門性を考えると、特に興味を持つべき科目であるのにも関わらず、その魅力を伝えることができなかったことに申し訳なさを感じる。

②課題と展望(授業改善方策)

伝えたいことについて学生が興味を持ち意欲的に学べるように、学生の様子を観察し、個々に合った対応ができるよう研鑽したい。

科目コード: 5105

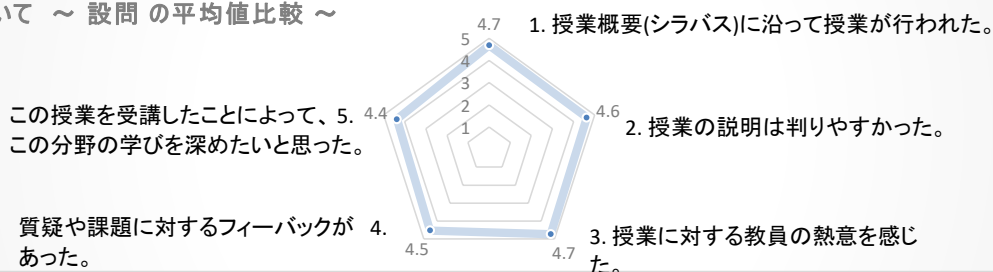
科目名 基本調理実習(日本料理)

回答者数: 19 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 実習 担当者 福田 馨(他)

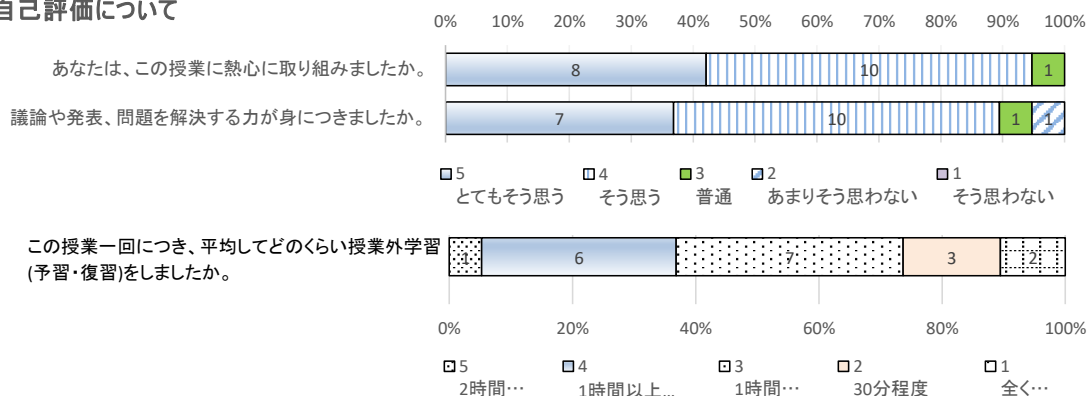
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	13	6	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	7	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	3	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	5	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	4	4	0	0	4.4
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	10	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	10	1	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	6	7	3	2	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

全項目平均が4.6ポイントとあり、授業内容は理解できていたと思うが、2項目は平均を下回った。今後は、担当の先生方に事前の授業内容確認や、学生がより興味を持つように質疑などのコミュニケーションを増やしてもらうようにし、学びを深められるようにしたい。

②課題と展望(授業改善方策)

学生個々の適性を見極めながら、丁寧に指導する。授業時間外学習が「1. 全くしていない」の回答があり、実技試験課題としている桂剥きや魚の3枚卸し、日本料理の基本となる厚焼き玉子や出汁のとり方などの基本技術の重要性をより理解するために、きめ細かく丁寧に指導していきたい。自主的に練習に臨めるよう環境も整備していきたい。

科目コード: 5106

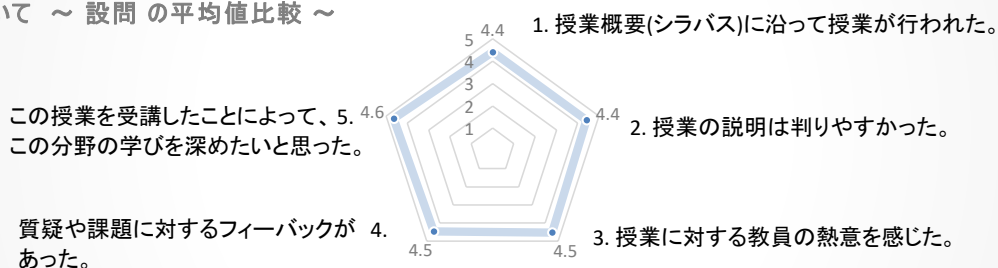
科目名 基本調理実習(西洋料理)

回答者数: 17 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 実習 担当者 田中辰也・新井

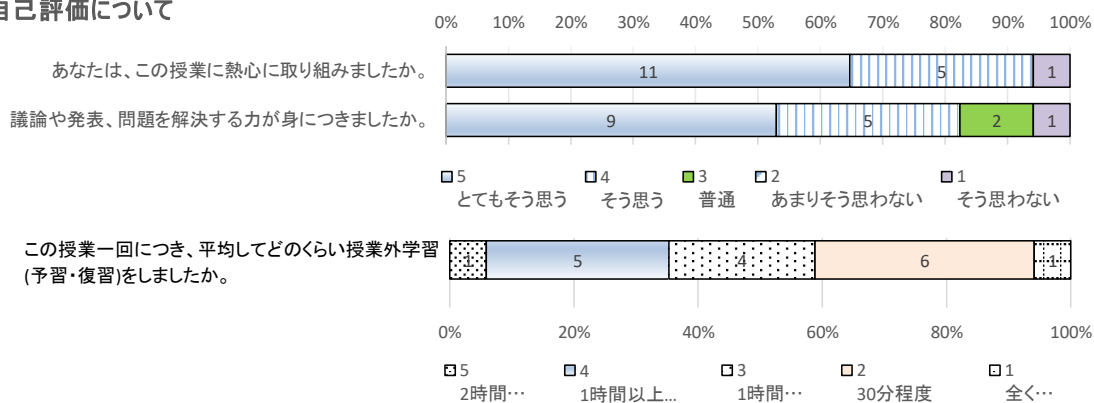
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	6	0	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	4	1	0	1	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	12	4	0	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	3	1	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	14	2	0	0	1	4.6
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	5	0	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	5	2	0	1	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	4	6	1	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果より、設問Ⅰ、授業についての総平均が4.5であり、学生の満足度は保たれ、「授業概要」の学習目標に概ね到達できたと考えている。

設問Ⅱの「この授業1回につき、平均してどのくらい時間外学習(予習・復習)をしましたか」の項目が2.9ポイントであった。中間評価などを参考にして個別に課題を課すなどして高い技術習得を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)

実技テストに合格することを目指すのではなく、これまでに修得した技術、知識の定着のために、繰り返し取り組む習慣を身に付け、進路選択の参考になるように促していきたい。

全調協調理技術検定グレード1の課題を修得レベルの目安として活用し、技術習得の支援に努めたい。

科目コード: 5107

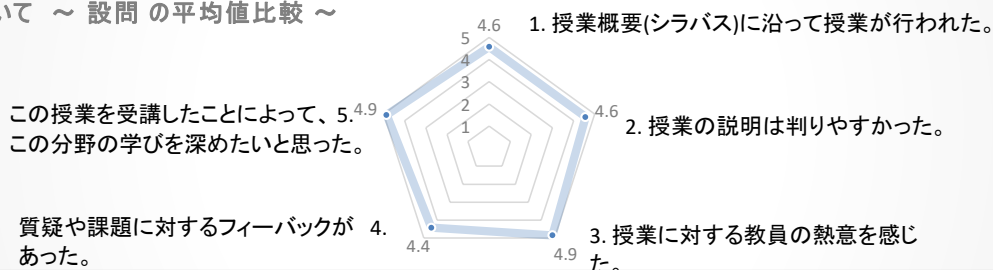
科目名 基本調理実習(中国料理)

回答者数: 7 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 実習 担当者 大越光雄(他)

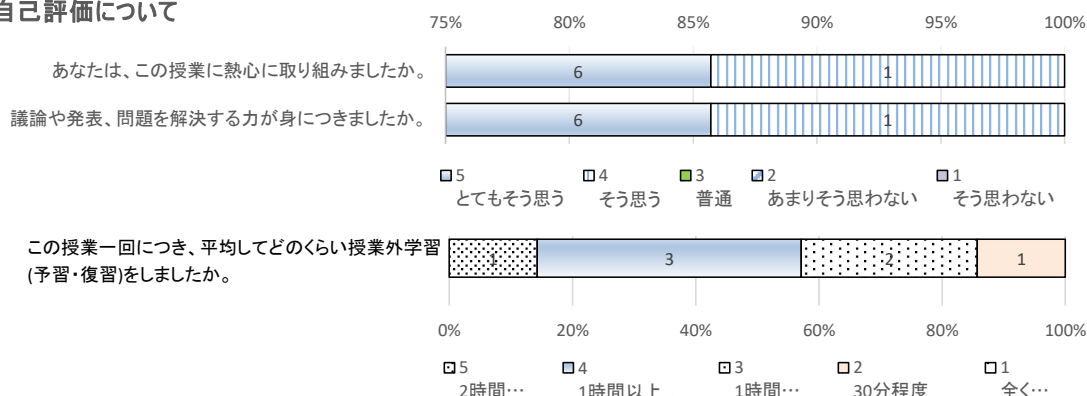
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	1	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	3	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	2	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	1	0	0	0	4.9
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	1	0	0	0	4.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	2	1	0	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

設問Ⅰ及び設問Ⅱ(1)(2)の平均が4.5以上であることから概ね授業内容が理解できたものと思われる。しかし、設問Ⅱ(3)の授業外学習時間が3.6と若干少なく感じている。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習時間を5時間程度を目途に、質疑課題のあり方を工夫しながら学生一人一人が自発的に取り組むことができるように指導していきたい。

科目コード: 5109

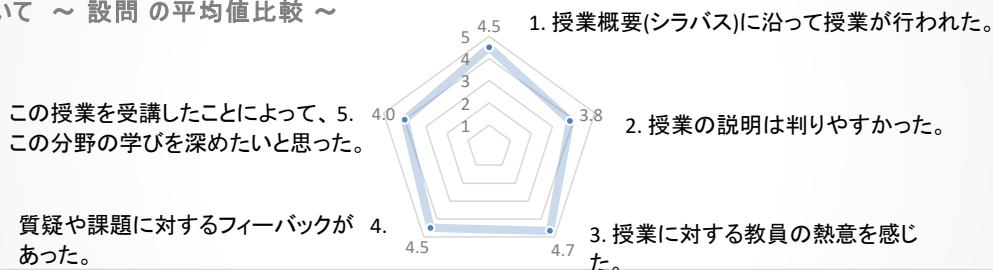
科目名 製菓・製パン実習 I

回答者数: 6 名

学科・学年: 健1年 授業形態: 実習 担当者 米澤澄子

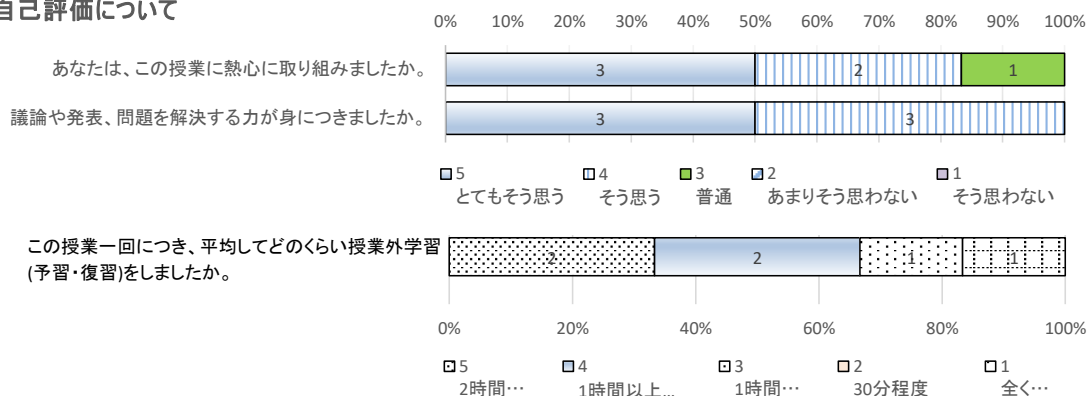
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	3	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	1	4	0	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	2	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	3	0	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	3	0	1	0	4.0
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	2	1	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	3	0	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	2	1	0	1	3.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

製菓・製パン実習 I の授業アンケート調査で回答数が少ないが、分かりやすい内容にする。

②課題と展望(授業改善方策)

もう少しわかりやすい授業内容と説明を心掛ける。

科目コード: 2200

科目名 健康2年 専門科目

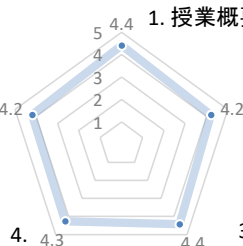
回答者数: 473 名

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	281	123	60	3	6	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	231	148	65	17	12	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	275	137	50	7	4	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	238	151	66	11	7	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	222	152	76	18	5	4.2
総平均							4.3

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～

この授業を受講したことによって、5. この分野の学びを深めたいと思った。

質疑や課題に対するフィードバックがあった。



1. 授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。

2. 授業の説明は判りやすかった。

3. 授業に対する教員の熱意を感じた。

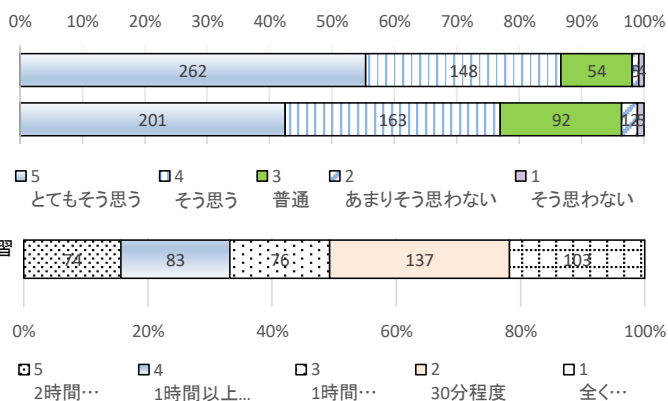
設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	262	148	54	5	4	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	201	163	92	12	5	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	74	83	76	137	103	2.8

2. 学習に対する自己評価について

あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。

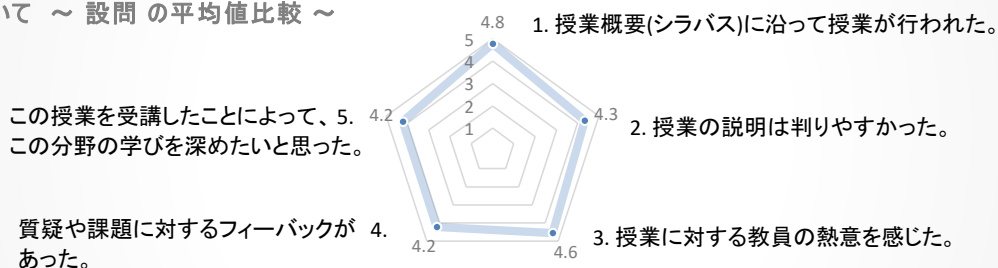
議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。

この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか。



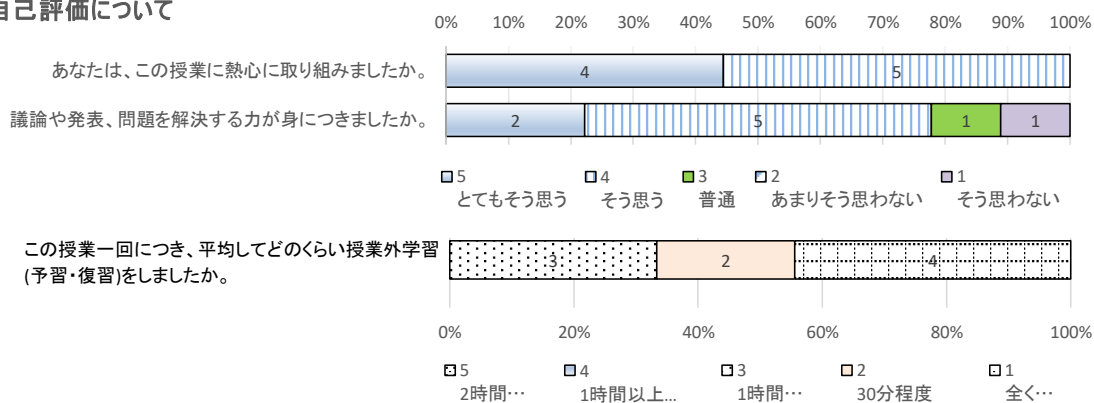
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	2	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	2	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	2	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	5	1	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	5	1	0	0	4.2
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	5	0	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	5	1	0	1	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	3	2	4	1.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

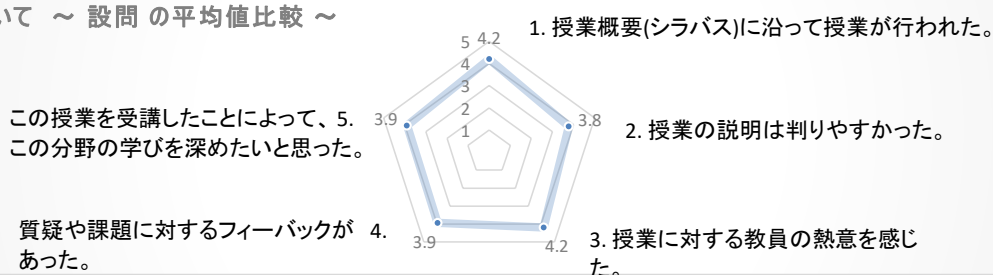
公衆衛生学Ⅱでは、わが国における社会保障と社会福祉および公衆衛生に係わる法令と疫学に関する基礎知識を習得することと、わが国における公衆衛生の現状を把握し、国際的対比から、その問題点を考察することにポイントをおいて講義を進めた。アンケートの結果では、昨年度の各項目の総平均4.3ポイントに対比し、今年度は総平均4.4ポイントと、0.1ポイントの増加がみられたが、従来の年度総平均は4.0ポイント前後であり、今年度の学生評価ポイントにおいても意味ある変動は認められない。従って、講義目的はほぼ達成したものと捉えている。学生の受講態度は概ね真面目で熱心であった。

②課題と展望(授業改善方策)

次年度においても、従来年度の授業方式で、必要に応じてシラバスの変更を図り、講義を実施したい。学生諸君には、事前に講義プリントを配布しますので、各自、予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

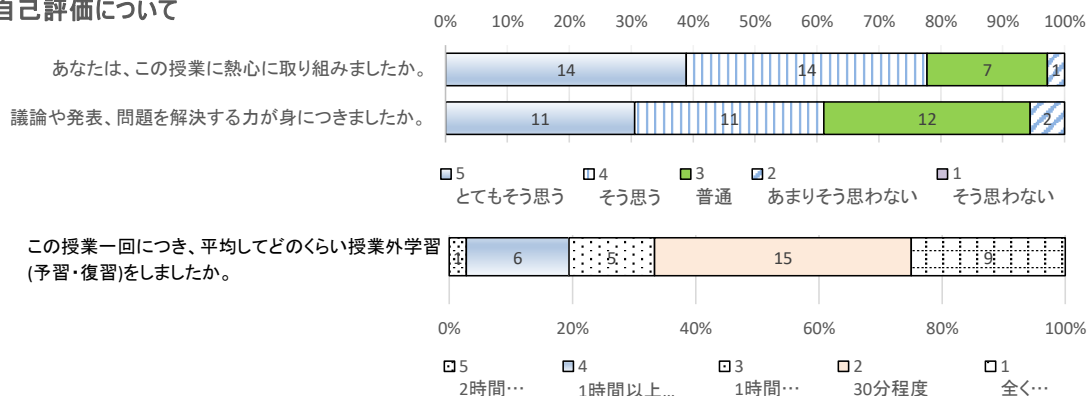
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	13	8	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	9	14	10	2	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	15	7	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	16	11	0	0	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	15	8	3	0	3.9
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	14	7	1	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	11	11	12	2	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	6	5	15	9	2.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

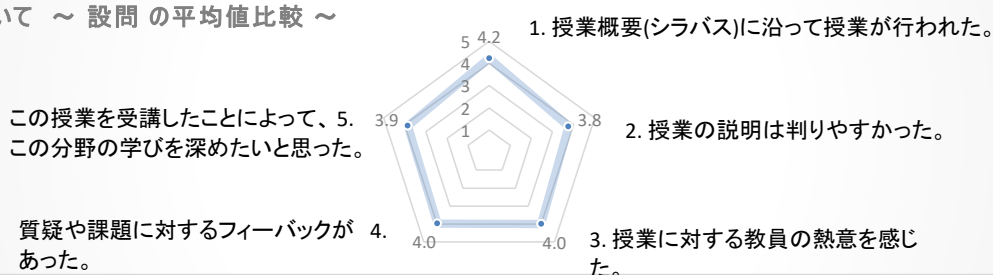
「授業の説明は分かりやすかった」の評価が低かった。要点を繰り返し説明するよう心がけたが、分かりやすさには必ずしも繋がらなかったようである。また、説明に十分な時間がとれず、理解しづらかった項目もあったものと思われる。板書量が多いとも思われ、説明量が多過ぎるのかもしれない。

②課題と展望(授業改善方策)

1年次の基礎生化学の復習を増やしたい。配付する資料の図表等をさらに工夫し、また各項目の説明内容の量とバランスを検討して、説明が分かりやすくなるよう努めたい。また時間外学習の時間1時間程度以下が約80%で、全く時間学習をしていない学生も20%強いた。生化学の内容は各項目が密接に関連するので、復習して理解をしておくことが必要である。復習のための時間外学習増加につながるよう、さらに課題を課していく必要があると思われる。資料へ書き込みしやすくなるよう工夫したい。

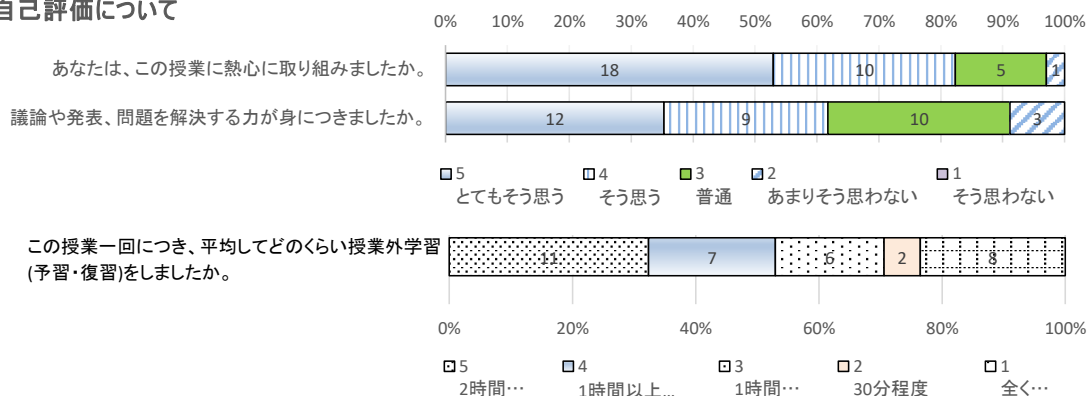
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	7	8	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	12	9	7	5	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	13	11	7	3	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	6	8	3	1	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	9	10	2	1	3.9
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	10	5	1	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	12	9	10	3	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	11	7	6	2	8	3.3

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

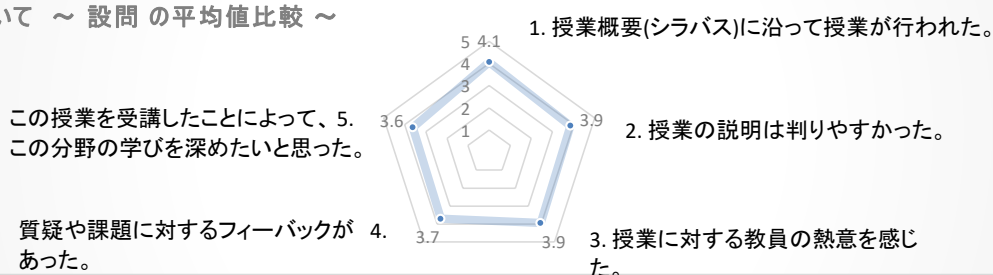
実験内容や実験操作が難しいとの指摘があった。一度の説明では実験内容や実験操作を理解するのが難しかった場合があったためと思われる。

②課題と展望(授業改善方策)

各実験開始前の説明について、まず実験の目的と実験手順について、時間をかけてより平易な説明を心掛けるとともに、理解をできているかを実験班ごとに確認しながら実験を進めるようにしたい。また、実験操作については、試薬の希釈や濃度計算などの説明は最小限にとどめ、学生が(実験班ごとに)主体的に考えて方法や操作を理解してから実験を進めるようにした。来年度も学生が主体的に取り組む部分をさらに増やして、実験内容や関連する生化学の内容を深く理解できるようにしていきたいと思う。

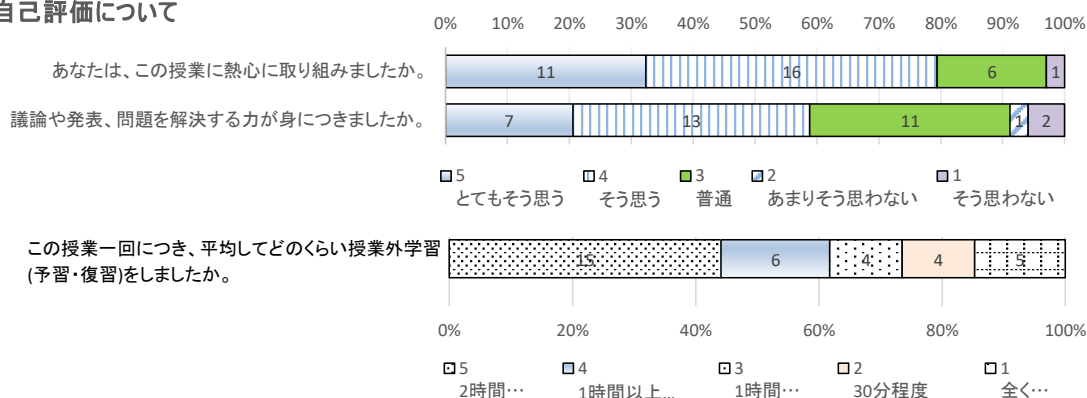
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	12	15	5	1	1	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	17	6	2	1	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	17	6	1	1	3.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	11	8	3	2	3.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	11	10	4	1	3.6
総平均							3.8

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	16	6	0	1	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	13	11	1	2	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	15	6	4	4	5	3.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

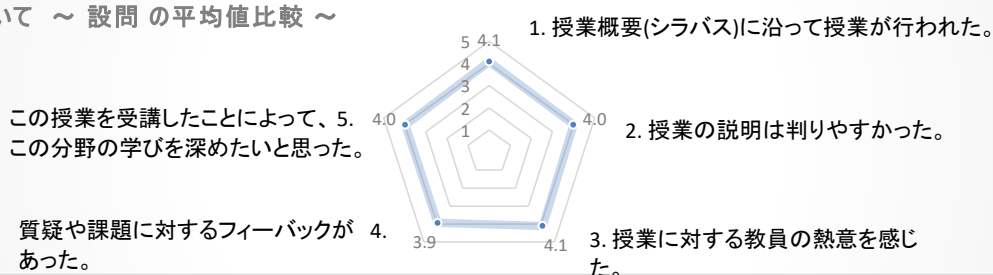
授業に対する取り組みはまずまずだが、授業時間外学習がまだまだ十分ではない。フィードバックを即時に行う目的で、アンケート集計のシステムを用いて前時の振り返りを課題提出とした。今年度は、毎時、予習復習ノートの提出を課すことで、時間外学習および学習習慣の定着を試みたが、いまだ不十分な学生も見受けられる。

②課題と展望(授業改善方策)

臨床医学、解剖生理学、基礎栄養学、応用栄養学など、多くの専門科目と関連があり、興味がなければ取り組みづらい科目である。また、臨床栄養学実習Ⅰと授業内容をリンクさせることで、学びが深まるようにしている。学習内容が複雑で、単に記憶するだけでなく、応用力を身につけ、この科目の履修の重要性が伝わる授業内容としましたが、内容も範囲も多いため、更なる改善が必要だと思いました。

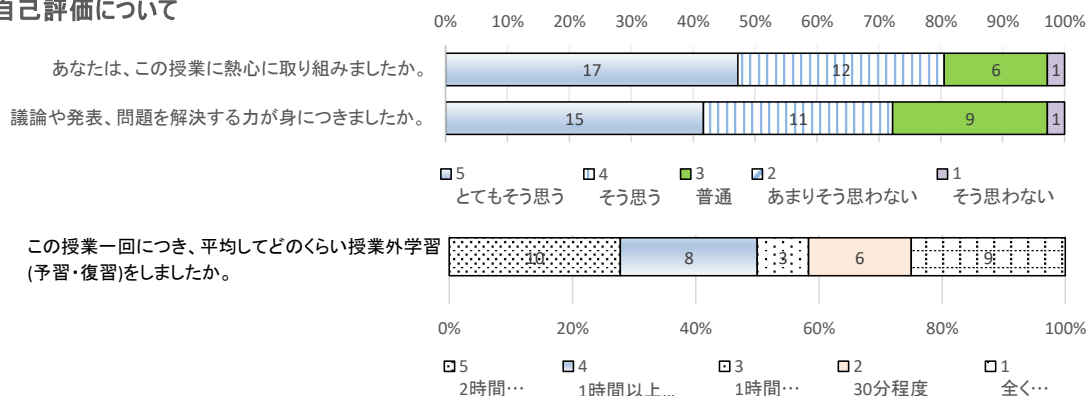
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	16	12	5	1	2	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	13	6	1	2	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	10	7	0	2	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	14	11	8	1	2	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	14	8	1	1	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	12	6	0	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	15	11	9	0	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	10	8	3	6	9	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

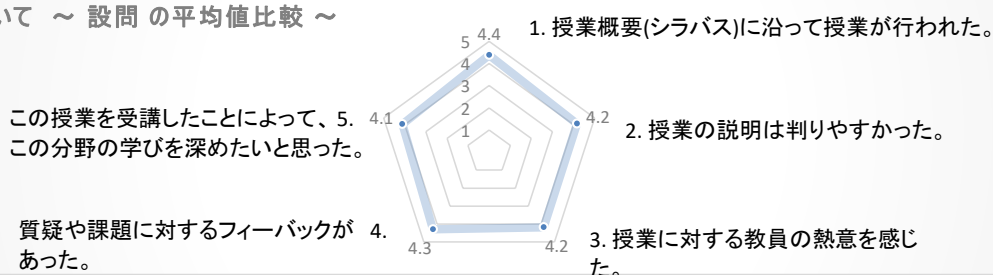
授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。実習時間中にも課題に取り組む時間を設け、次の授業回までにはレポート提出を課しておりますが、学習時間の確保が必要と考えられます。

②課題と展望(授業改善方策)

臨床栄養学各論とリンクさせて、科目で学んだことを理解し、身につけやすいよう授業回を組んでおります。実習に備えての事前学習やレポート作成のための時間が少ない傾向が見られたため、更なる指導が必要だと考えております。また、この科目の重要性についても深まる授業内容に工夫が必要だと考えております。

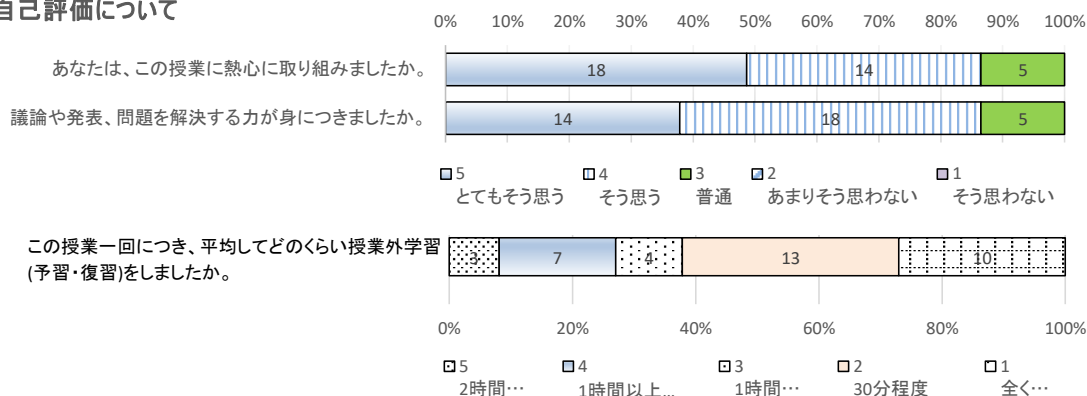
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	21	9	7	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	15	8	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	15	6	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	17	14	6	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	12	17	8	0	0	4.1
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	14	5	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	14	18	5	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	7	4	13	10	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業内で作業するワークについて説明しながら順を追ってワークを進めた。前年の反省も踏まえて、ワークの内容を説明している時の学生の様子に注意を払いながらワークの説明を実施した。しかし、アンケートの自由記述でワークでわかりづらい所があったとの記述が1名あった。説明するときの言葉の選択、また繰り返しや言葉の言い換えをもっと増やす必要があるかもしれない。前年に引き続き、作業したワークを次の週の授業で返却するようにし、内容について説明するようにしたが、前年よりコメントにこだわったため後半時の週の返却が滞ってしまった。その分説明が遅れ、わかりづらさが増したと考える。また、例年通りできるだけ多角的な見方が出来るような声掛けを心掛けた。設問Ⅰの総平均が4.2であり、意図するところを通じたと感じている。また、本年度は媒体作製において、1班3名で実施したことの効果と考えるが、全員がしっかり取り組んでいる様子が見受けられた。媒体も比較的良くできていたし、他の班の模擬指導を見て自身の班の媒体を修正したいなどの申し出があり、非常に前向きに授業に取り組んでいた。媒体作製時の授業に対する姿勢が良かった。

②課題と展望(授業改善方策)

ワークの説明を口頭で実施していた箇所もスライドを使用しての説明にする、説明の繰り返しなど工夫していく。また、ワークの次週の返却・返却時の説明をしっかりやっていきたいと考える。

科目コード: 2209

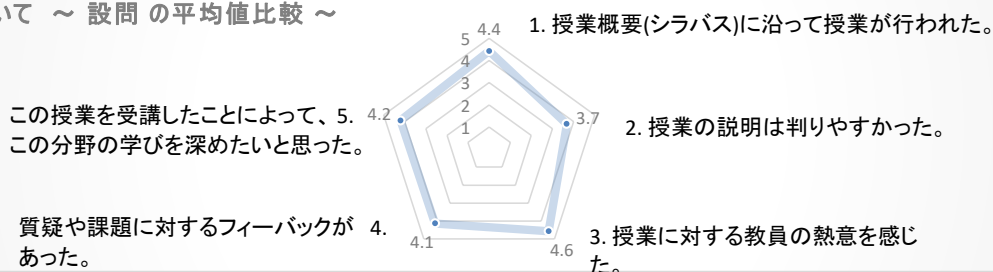
科目名 給食管理実習

回答者数: 35 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 実習 担当者 長谷川順子

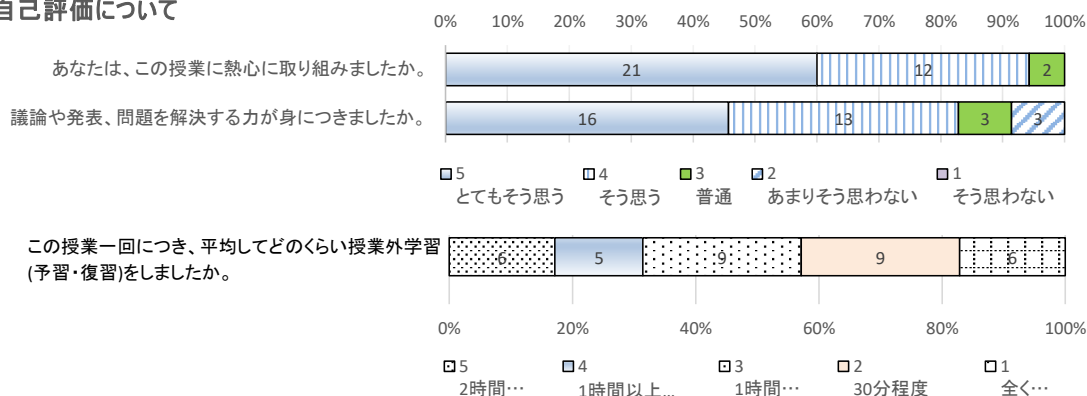
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	20	10	5	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	13	4	3	4	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	24	8	2	1	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	15	1	3	1	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	12	3	2	1	4.2
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	12	2	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	16	13	3	3	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	6	5	9	9	6	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本年度は授業の説明がわかりにくかったとの回答者が多かった。
1年次に開講されている給食関連の演習授業内容を踏まえての実習の授業であることを伝えながら授業を行い、学生が理解できていない内容について授業時間外での対応もしたが、私の説明が理解できていない学生が多かったと感じたことから、学生に1年次の復習を促しながら丁寧に説明していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

授業に熱心に取り組んだとの結果ではあったが、実習前準備、実習後のまとめ、実習終了後のレポート等、授業時間外にも学習が必要な授業であるにもかかわらず、学生の授業時間外学習が短かった。このことから、授業時間外に行われるグループワークの時間は、限られた学生のみが学習していたと考えられた。栄養士として必要な基本的知識であることを伝えながら、学生が理解を深めることができるような授業を工夫していきたい。

科目コード: 2210

科目名 教育方法

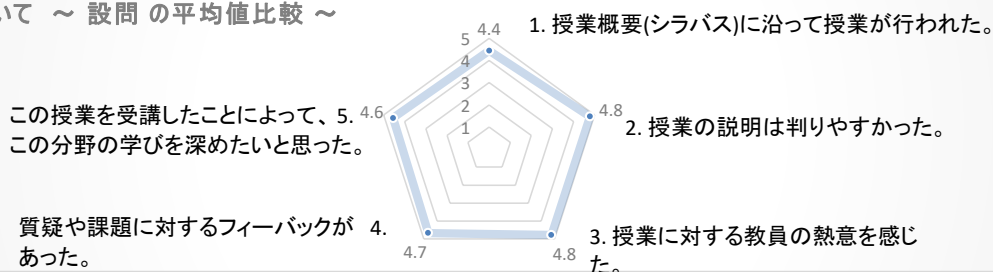
回答者数: 9 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 講義

担当者 安食邦明

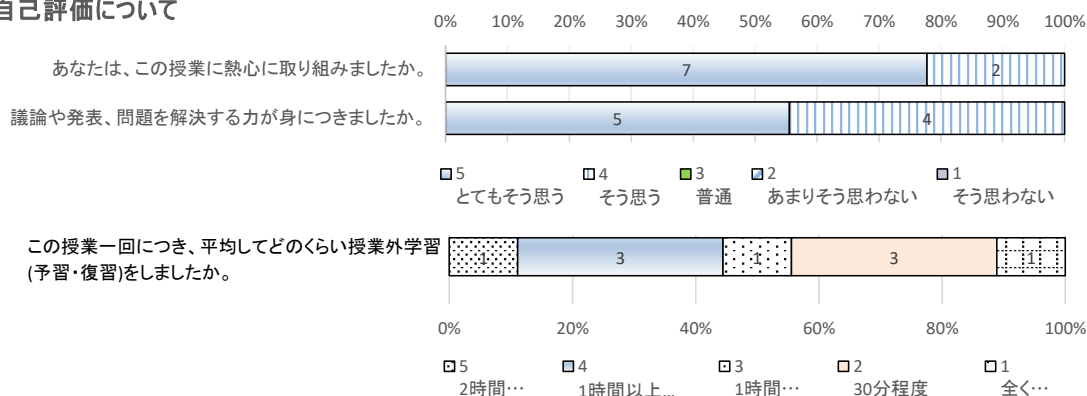
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	1	0	0	1	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	2	0	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	4	0	0	0	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	2	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	4	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	3	1	3.0

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

「とても思う」「そう思う」という肯定的評価が多い。学生が意欲的に取り組んで良かったと思う。

②課題と展望(授業改善方策)

学生は予習に良く取り組んでいた(課題発表の準備等)。一定の成果が上がったと思われる。発表後の討議・意見交換が不十分なケースがあったので、今後は進め方等をさらに工夫し、学生の実力向上につながる指導を実践したい。

科目コード: 2211

科目名 生徒指導・教育相談

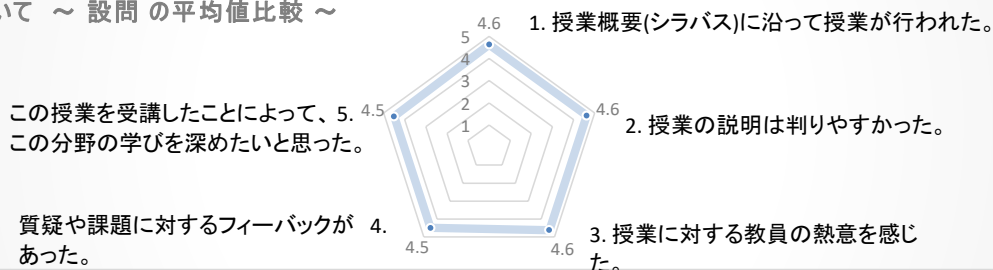
回答者数: 8 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 講義

担当者 小笠原忍

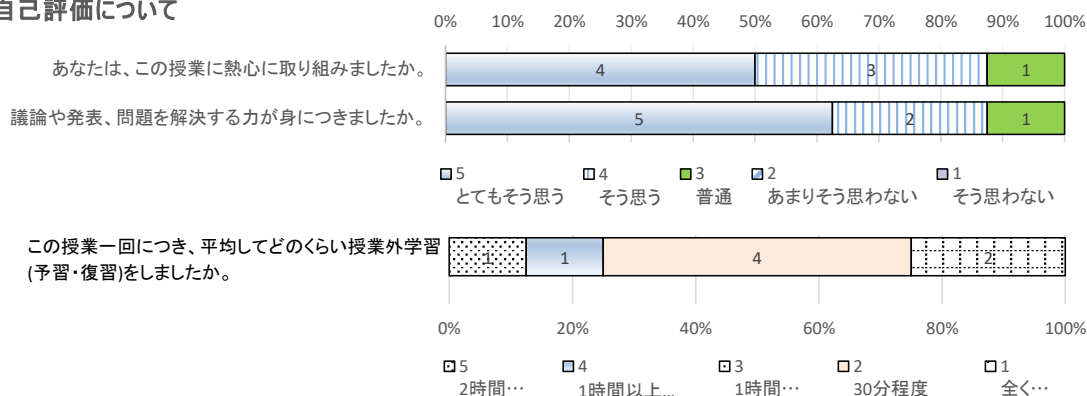
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	1	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	1	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	1	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	2	1	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	1	0	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	3	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	2	1	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	0	4	2	2.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

学生からは「説明がわかりやすい」「教員の熱意が伝わる」との評価が多く、全体として授業満足度が非常に高かった。少人数授業であるため、学生一人ひとりが積極的に参加できた可能性がある。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習は不十分である。今後は、実際の学校現場の事例をもとにした授業内課題や振り返りレポートを課すなど、授業外でも思考を深める仕組みを工夫していきたい。

科目コード: 2212

科目名 栄養教育実習

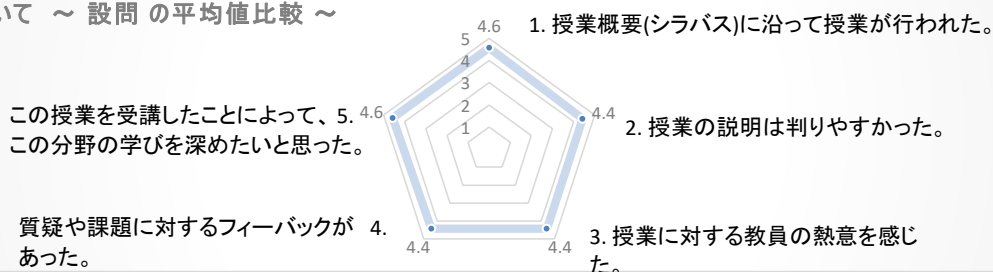
回答者数: 7 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 実習

担当者 鈴木玉枝

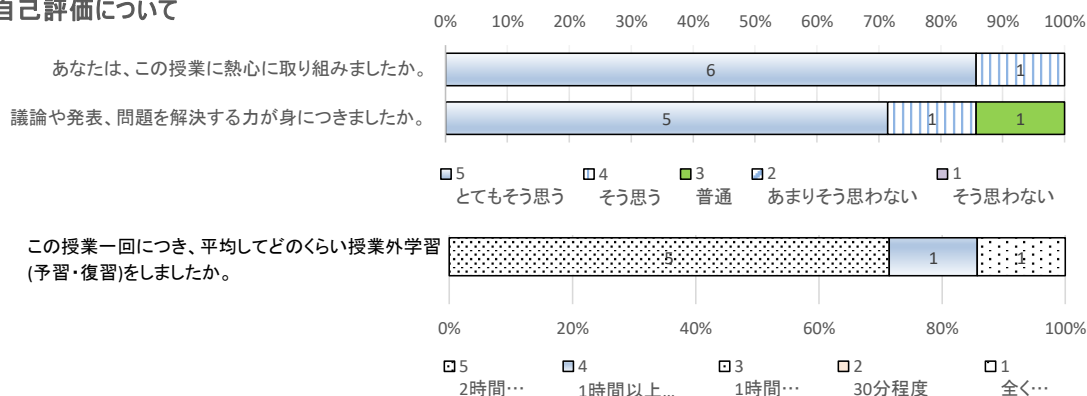
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	1	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	2	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	2	1	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	2	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	1	1	0	0	4.6
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	1	1	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	1	1	0	0	4.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

教育実習の心構えや内容、実際に行われている食育の指導などについての講義と、教育実習での研究授業実施に向けての学内での模擬授業を行いました。模擬授業や指導案について、学生間の意見交換を行い、学びにつながるようにしております。授業時間外での学習時間がまだまだ少ないことから、教育実習を履修するにあたり、事前指導をさらに充実させる必要性があると考えます。

②課題と展望(授業改善方策)

授業外学習の時間の確保がやや不十分なため、教育実習に向けての学ぶ姿勢が定着できるよう指導が必要だと考えております。

科目コード: 2213

科目名 フードコーディネート論

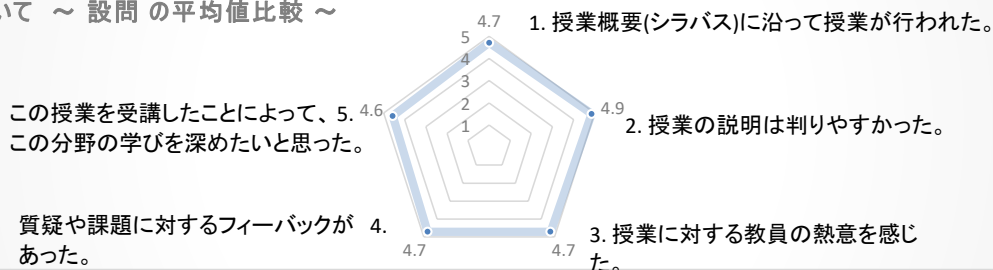
回答者数: 7 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 講義

担当者 清田有里子

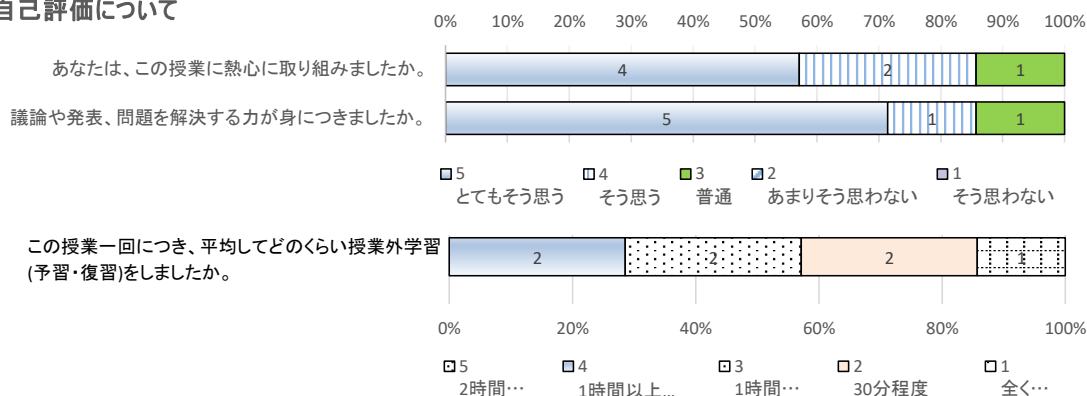
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	2	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	1	0	0	0	4.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	2	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	2	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	3	0	0	0	4.6
総平均							4.7

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	2	1	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	1	1	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	2	2	2	1	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

フードスペシャリスト資格試験のための授業。教科書のみならず、コーディネートの実践を取り入れ一人一人にフィードバックを行うことで発表や問題解決力が身につくといえる。

②課題と展望(授業改善方策)

毎回行う小テストをもう少し活用できるように授業の進め方を改善していく

科目コード: 2214

科目名 調理実務演習

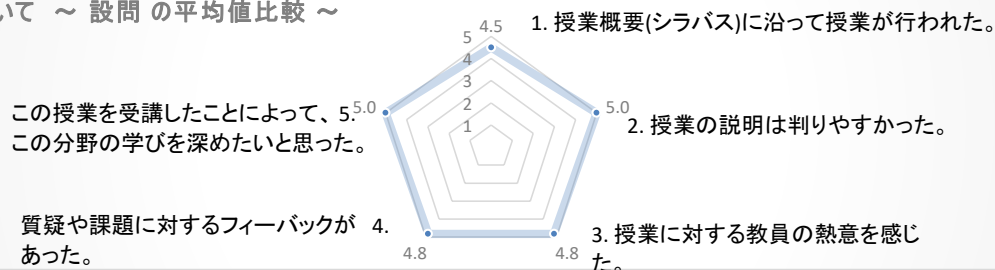
回答者数: 6 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 演習

担当者 田中祐作

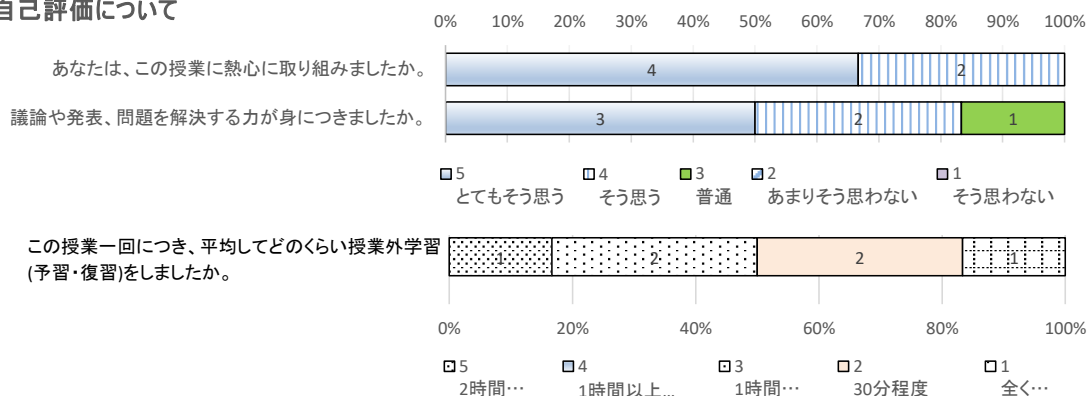
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	1	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	0	0	0	0	5.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	1	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	1	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	0	0	0	0	5.0
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	2	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	2	1	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	2	2	1	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

授業では切ることに専念し、千切り・みじん切りを中心に回を重ねたことで技術が向上したと思います。切った食材で料理を作り、歯ごたえや食感などを感じたことで、切り方の工夫が身に付いたと考える。

②課題と展望(授業改善方策)

正確さとスピード感を持った栄養士に期待し、基本的な技術の反復練習をすることで技術習得の支援に努めたいと思います。

科目コード: 5201

科目名 食生活と健康Ⅱ

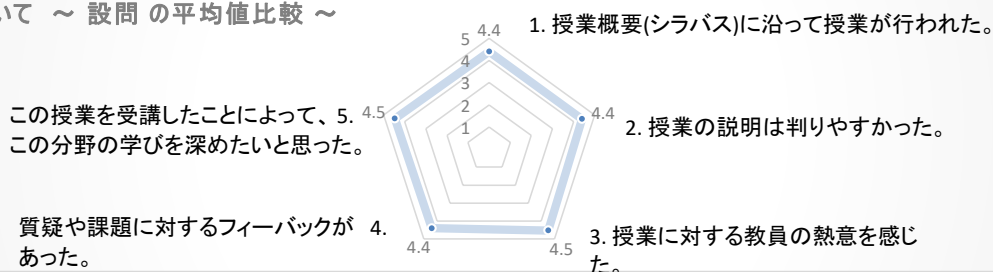
回答者数: 15 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 講義

担当者 清田・雨宮

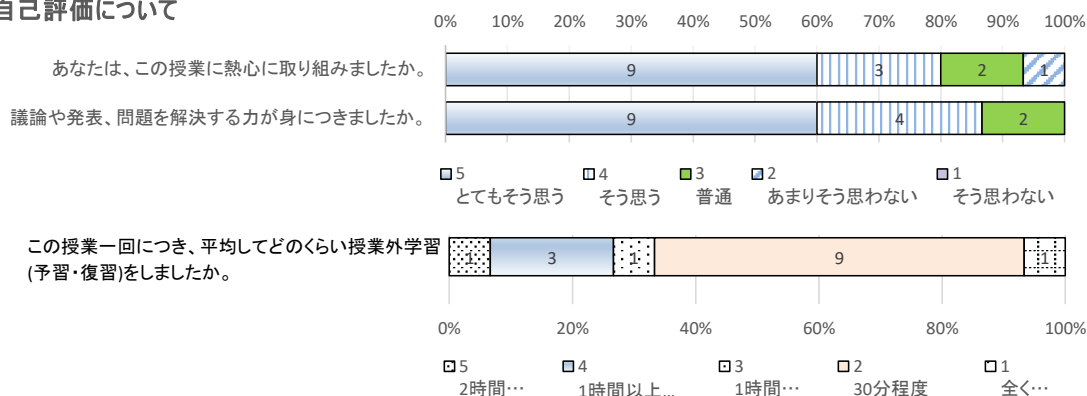
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	5	2	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	5	2	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	3	2	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	3	3	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	2	3	0	0	4.5
総平均							4.4

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	9	3	2	1	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	4	2	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	9	1	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

雨宮先生と半分ずつの授業を担当。

1つ1つの項目を丁寧にできたカリキュラムのため、理解が深まったと感じた。

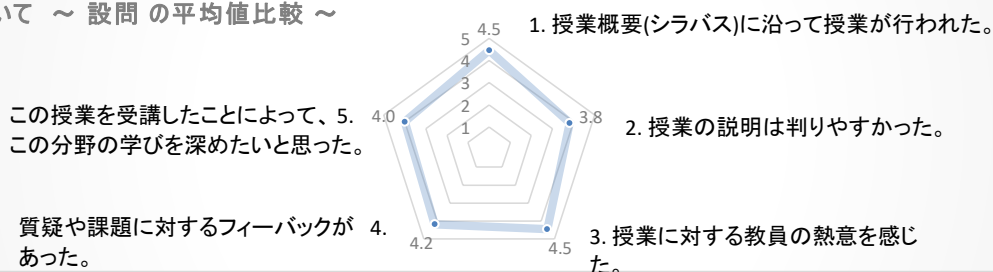
②課題と展望(授業改善方策)

テキストに書いてあることを実践させることができた。

調理師養成教育全集必携問題集をうまく授業内で活用できるようにすること

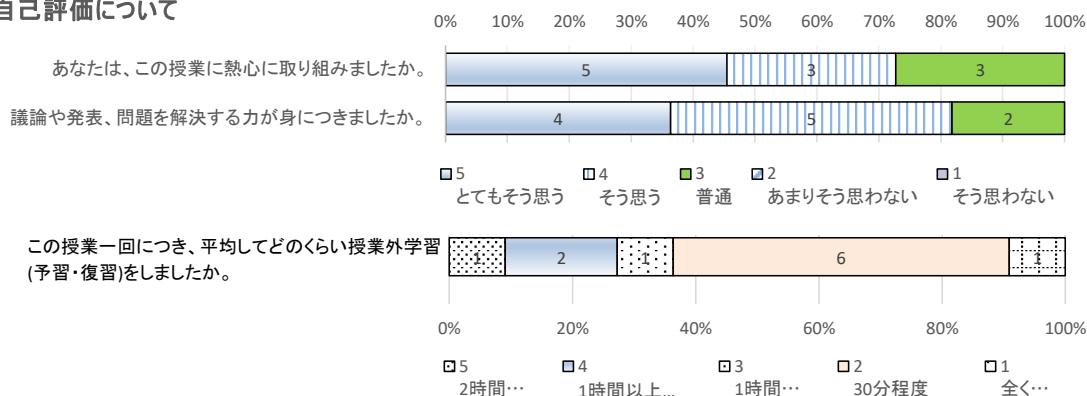
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	2	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	3	2	2	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	0	1	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	5	2	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	1	2	0	4.0
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	3	3	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	2	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	1	6	1	2.6

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は労働環境、労働衛生環境条件、さらに環境に伴う食生活などの重要な知識を多く学ぶ講義である。特に、地球温暖化が影響する食の問題などに力点を置いて講義している。しかし、環境条件が食料に大きく影響している現在についてかなり熱意をもってスライドを使用して講義しても、あまり興味を抱かない学生が多くみられるのは非常に心配している。高校での環境に関する教育にも問題があるのではないかと感じられた。ただアンケート結果からみられるのは、全体的にバランスよい評価なのでそこはよかったのではないかと考えられる。中でも、特に「あまりそう思わない」の解答がいなかったことには少し安心感がもたれるし、いないのはそれなりの成果があったのではないかと考察する。

②課題と展望(授業改善方策)

さらに、今後の各環境と食生活との関連の重要性を課題などを与えることによってさらに厳しく鍛えていきたい。数回の講義ののちに、復習テストを実施して知識や関心度を高めていくよう努力したい。

科目コード: 5203

科目名 栄養の特性Ⅲ

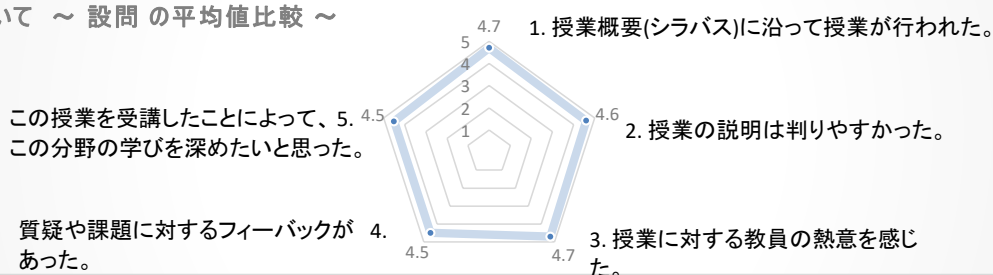
回答者数: 10 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 講義

担当者 西條奈緒美

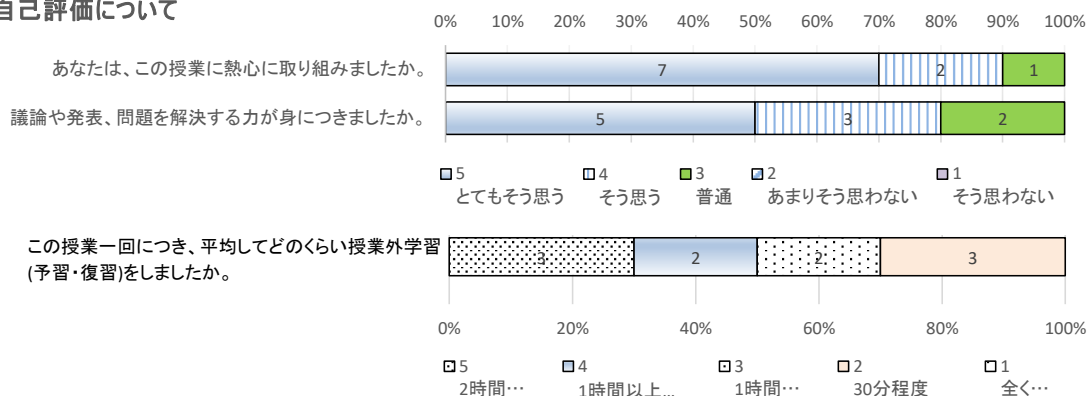
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	1	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	2	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	1	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	1	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	1	2	0	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の平均値比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	2	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	3	2	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	2	2	3	0	3.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果はいずれの項目の回答も総平均も大変良い数字であった。すべきことが多く、大変だったと感じるが、それにもかかわらずこの結果であったのは、履修対象学生が2年生で、1年次から前後期授業を担当してきたことによる学生の評価の甘さのためと考える。

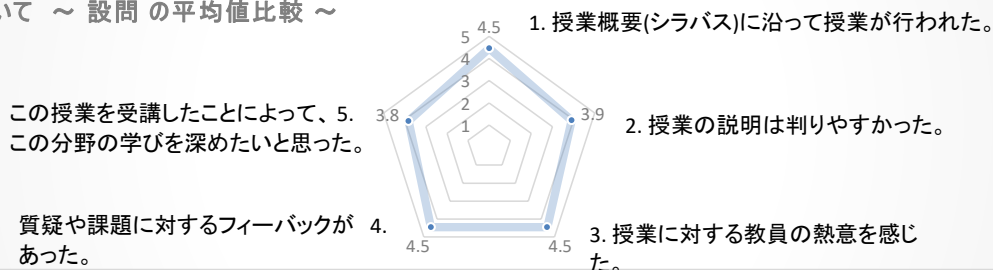
しかしながら、より良い授業を行うには個々の学生の様子を知るだけでなく、信頼関係も重要と考えており、それが少しは築けているのではないかと感じ、そうであれば大変喜ばしい。

②課題と展望(授業改善方策)

個々の学生の様子を理解する意識を持ち、より一層信頼関係が築けるよう研鑽したい。

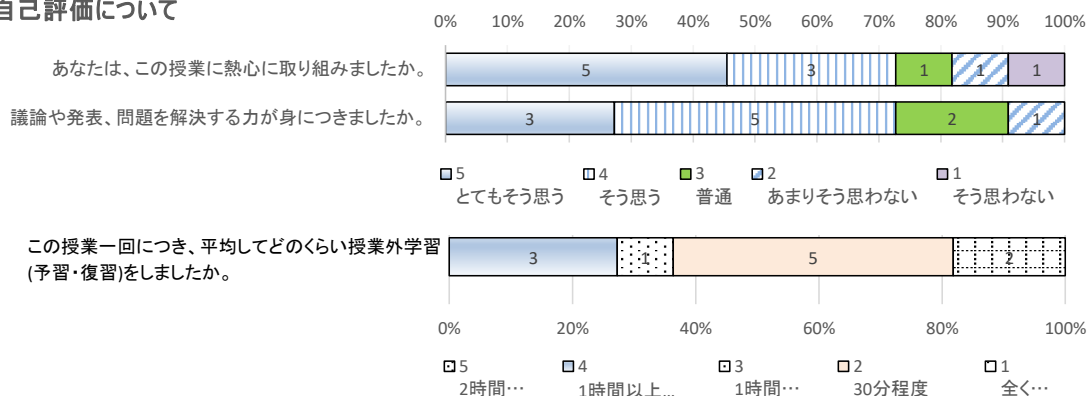
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	2	2	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	5	0	1	1	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	4	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	4	1	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	3	2	2	0	3.8
総平均							4.2

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	3	1	1	1	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	2	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	3	1	5	2	2.5

2. 学習に対する自己評価について



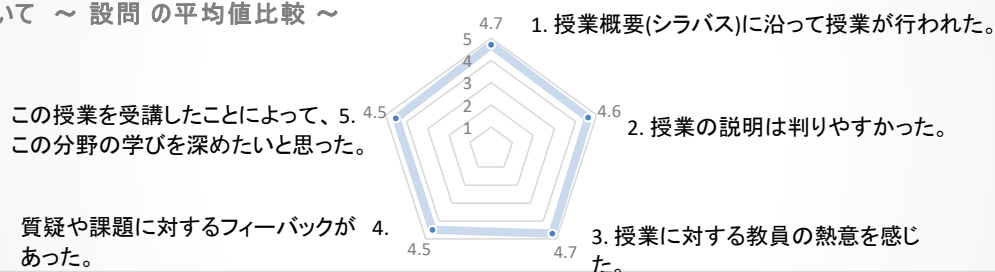
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察) 平均ポイントは4.2であり、お概ね学習目標は達成したと思われる。

②課題と展望(授業改善方策) アンケート内容の詳細から「授業の説明のわかりやすさ」において「そうは思わない」との意見が2名あり、今後の授業の説明等において検討が必要と思われる。

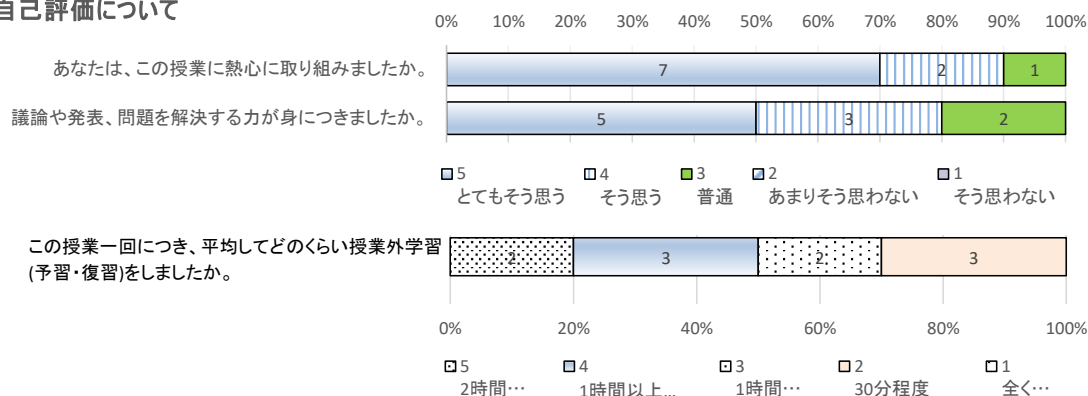
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	1	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	2	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	1	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	1	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	1	2	0	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	2	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	3	2	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	2	3	0	3.4

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果はいずれの項目の回答も総平均も大変良い数字であった。この結果は、履修対象学生が2年生で、1年次から前後期授業を担当してきたことによる学生の評価の甘さのためと考える。

しかしながら、より良い授業を行うには個々の学生の様子を知るだけでなく、信頼関係も重要と考えており、それが少しは築けているのではないかと感じ、そうであれば大変喜ばしい。

②課題と展望(授業改善方策)

個々の学生の様子を理解する意識を持ち、より一層信頼関係が築けるよう研鑽したい。

科目コード: 5206

科目名 総合調理実習Ⅰ

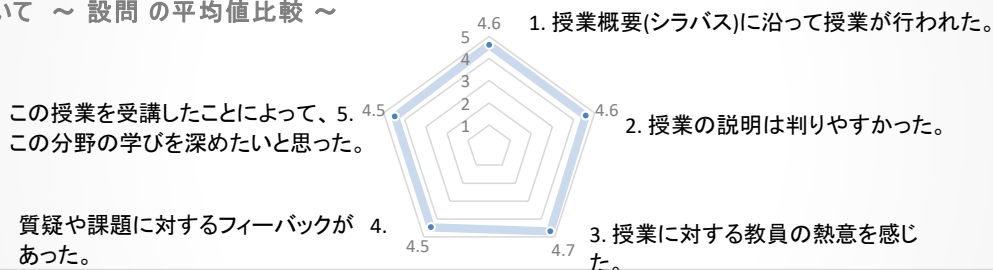
回答者数: 26 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 実習

担当者 田中辰也

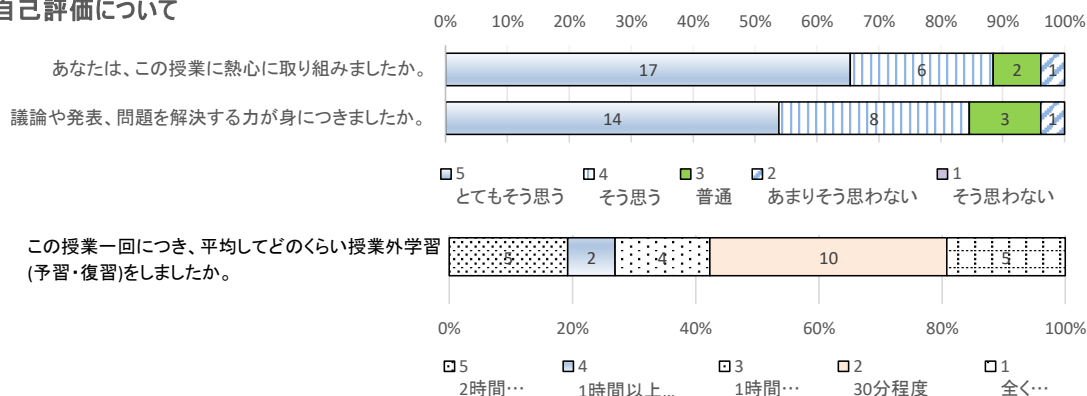
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	6	2	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	17	7	2	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	19	6	1	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	16	6	4	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	5	3	1	0	4.5
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	6	2	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	14	8	3	1	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	2	4	10	5	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

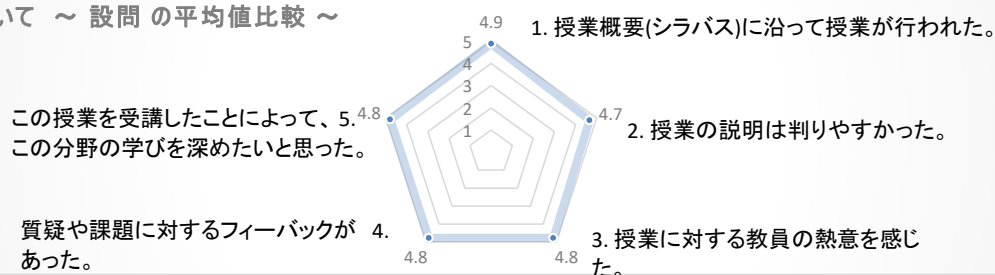
アンケート結果より、設問Ⅰの全ての項目で4.5ポイントから4.7ポイント評価であり、総平均が4.6であった。そのため概ね学生の満足度は保たれ、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。

②課題と展望(授業改善方策)

後期の総合調理実習Ⅱに繋げるために必要な知識と計算方法等を身に付けることができた。この科目はグループワークを中心に行う内容も多く、協力する姿勢を保つための工夫が必要である。コミュニケーション力を向上させる内容を取り入れ、後期に繋げたいと考える。

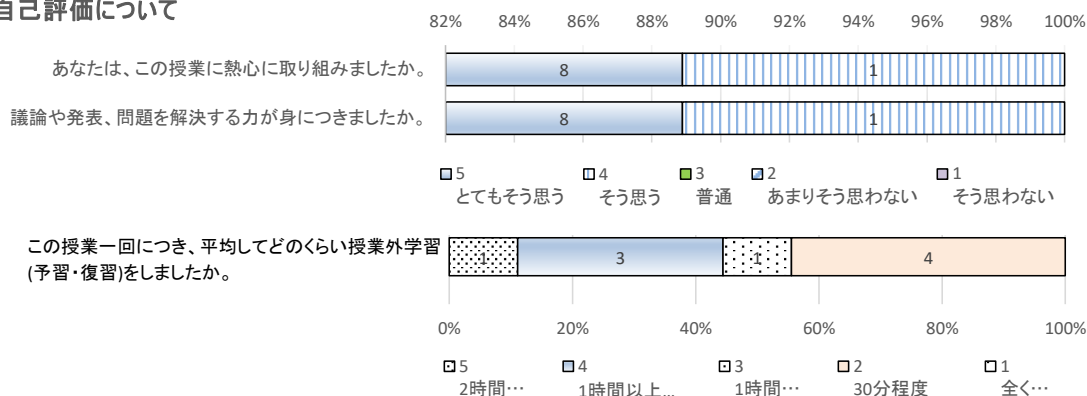
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	1	0	0	0	4.9
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	3	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	2	0	0	0	4.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	2	0	0	0	4.8
総平均							4.8

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	1	0	0	0	4.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	1	0	0	0	4.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	1	4	0	3.1

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

学生の授業に対する満足度は概ね保たれていたと思う。授業時間外での取り組み数値が高くないことは、後期授業に向けて検討が必要と考える。

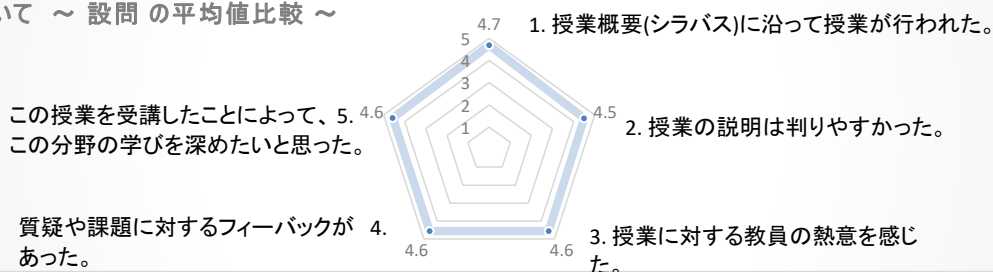
少人数実習のため、学生間の積極的な声掛けがあり、コミュニケーションは大いにとれていた。個々の作業も多く、集中して取り組んでいた。

②課題と展望(授業改善方策)

少人数での授業であるので、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高めながら、技術習得支援を続ける。授業時間外に積極的に実技練習を組織するよう環境面も整えたい。

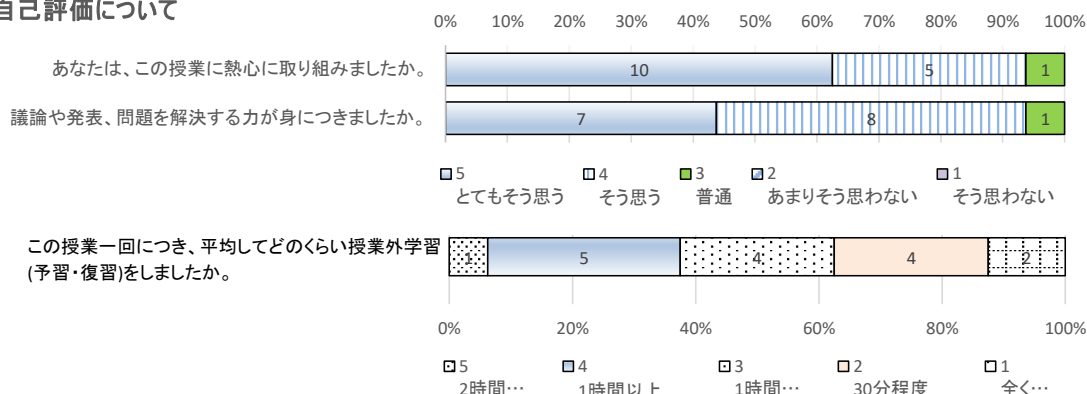
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	12	3	1	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	4	2	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	10	5	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	10	5	1	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	5	1	0	0	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	5	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	8	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	4	4	2	2.9

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

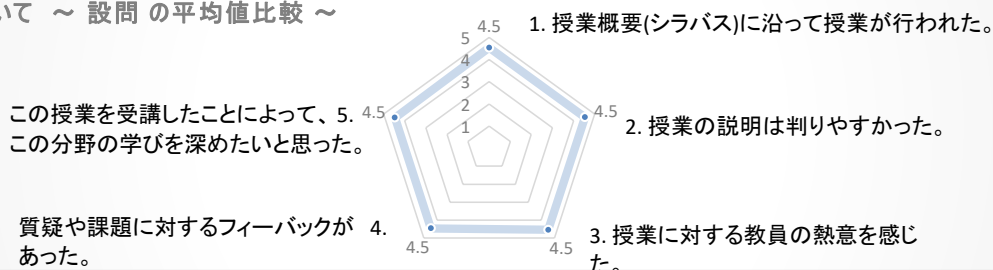
2年次なので手際もよくなり、調理技術も向上している。時間外学習での(予習復習)の項目では、2.9ポイントであった。復習ということで授業で作った料理を家族に再現し作ることによって時間外学習になるようにして、作り手と食べる人の心を感じ、食事での笑顔や会話の楽しさを体験し喜び合うことで、更なる技術向上を目指したい。

②課題と展望(授業改善方策)

これまでに習得した技術・知識・衛生面の定着のために繰り返し取り組み、料理に大切な切る・煮る・焼くといった基本的な技術を習慣を身に付け、来春には新社会人となり新しいリーダーシップを身に付けるように期待している。

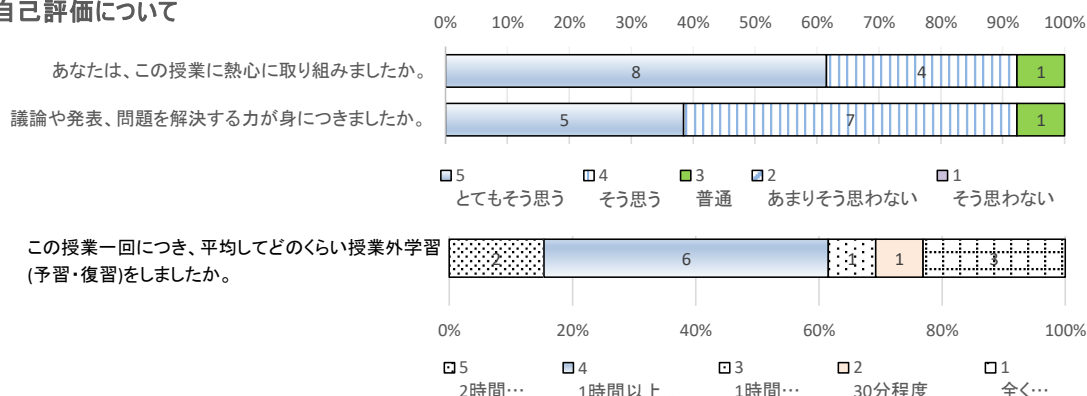
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	4	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	4	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	4	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	5	1	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	5	1	0	0	4.5
総平均							4.5

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	4	1	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	7	1	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	6	1	1	3	3.2

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

1年時で学んだ内容を基に、より専門的な技術と知識を身に付けられるように授業を展開した。設問ⅠとⅡの(1)では概ね授業内容が理解できたと思われる。さらに意欲的に授業に取り組めるように、毎授業ごとに課題を示すなど工夫していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

設問Ⅱの(3)授業外学習時間が2.0と低いので、4.0時間を目標に個々の学生にあった技術課題を示し丁寧に対応する。更に調理現場で求められる人間性なども含めて指導助言をしていきたい。

科目コード: 5210

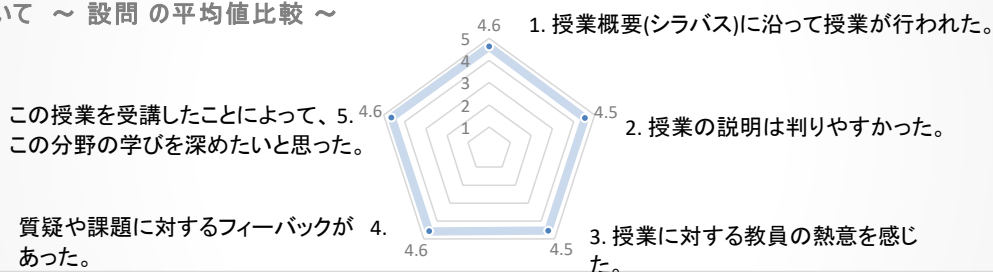
科目名 調理総合演習

回答者数: 24 名

学科・学年: 健2年 授業形態: 演習 担当者 田中辰也(他)

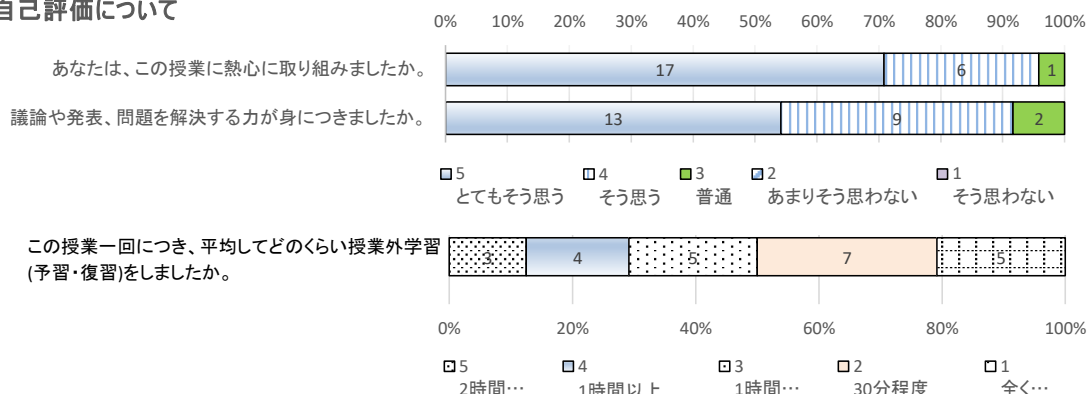
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	16	7	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	14	9	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	9	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	8	1	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	16	7	1	0	0	4.6
総平均							4.6

1. 授業について ～ 設問 の 平均値 比較 ～



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	17	6	1	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	9	2	0	0	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	4	5	7	5	2.7

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

アンケート結果より、設問 I の全ての項目で4.5ポイントから4.6ポイント評価であり、総平均が4.6であった。このことから概ね授業概要の学習目標に到達できたと考えている。中間評価などを参考にして、更に学生が理解しやすい授業内容を展開していきたい。

②課題と展望(授業改善方策)

この科目は通常の調理実習と異なり、デモンストレーションを見てから実習を行うスタイルがあまり無く、考えながら自身で技術定着の確認や、調理を行う授業展開になっているため理解度や意欲に個人差がある。将来必要なスキルを身に付けるために意欲的に理解度を高められるような工夫を考え実践したい。